

お知らせ

記者発表資料

令和4年12月5日

■資料提供先

合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、
 広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者
 クラブ、中国地方建設記者クラブ

令和4年度補正予算概要 (中国地方整備局関連)について

○補正予算の事業実施箇所については、国土交通省 HP
https://www.mlit.go.jp/page/kanbo05_hy_003035.html をご覧下さい。

<問い合わせ先>

中国地方整備局		082-221-9231	(代表)
中国地方整備局 (港湾空港関係)		082-511-3900	(代表)
【総括】	企画課長	たじま たかし 田嶋 崇志	(直通: 082-511-6111)
【予算一般】	会計課長	ふるかわ よしひさ 古川 義久	(直通: 082-511-6041)
【都市・住宅】	都市・住宅整備課長	やぶき まこと 矢吹 慎	(直通: 082-511-6191)
【河川・直轄】	河川計画課長	おおやま りく 大山 璃久	(直通: 082-511-6231)
【河川・補助】	地域河川課長	ほそだ よしお 細田 佳男	(直通: 082-511-6241)
【道路・直轄】	道路計画課長	きたじょう たかふみ 北城 崇史	(直通: 082-511-6301)
【道路・補助】	地域道路課長	かげやま ひろたか 景山 浩孝	(直通: 082-511-6311)
【港湾】	港湾計画課長	おか ひでき 岡 英毅	(直通: 082-511-3905)
【営繕】	計画課長	よねだ のぶとし 米田 信年	(直通: 082-511-6381)
【交付金】	広域計画課長	くわじま ひろし 桑嶋 弘志	(直通: 082-511-6131)

令和4年度 補正予算の概要

(中国地方整備局関係)

1. 配分方針

令和4年度国土交通省関係補正予算(中国地方整備局関係)については、「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」(令和4年10月28日閣議決定)において、取り組む施策として掲げられた柱のうち、主に「物価高騰・賃上げへの取組」、「円安を活かした地域の「稼ぐ力」の回復・強化」及び「防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保」の柱について、所要の経費が計上されたところである。

また、公共事業の効率的な執行のため、いわゆる「ゼロ国債」(当該年度の支出はゼロであるが、年度内に契約発注が可能)が設定されたところである。

これらの配分にあたっては、地域の実情や地方公共団体の要望等を勘案しつつ、高い緊急性と効果が認められる事業に重点をおくこととする。

2. 配分対象事業費

中国地方整備局関係補正予算(配分額) 1,405億円

<主な内訳>

◆物価高騰・賃上げへの取組 5億円

2050年カーボンニュートラルへの貢献に向けて、道路施設の省エネルギー化等を推進するため、道路照明のLED化等を実施する。

○道路施設の省エネルギー化等の推進

◆円安を活かした地域の「稼ぐ力」の回復・強化 42億円

迅速かつ円滑な物流・人流の確保を通じた地方の活性化のため、空港・港湾など広域交通拠点とのアクセス道路等の地方を支える産業等の生産性向上に寄与する道路の整備等を推進する。

また、我が国産業の競争力強化や国際バルク戦略港湾の機能強化を推進するとともに、地域の基幹産業の物流効率化や民間投資の誘発等の地域活性化に資する港湾整備を推進する。

さらに、多様なライフスタイルを支える持続可能な多極連携型の都市構造の実現や、地域観光等の拠点の創出を推進するため、コンパクトでゆとりとにぎわいのあるまちづくりや市街地再開発等、公園の整備等の地域活性化に資する取組への支援等を実施。また、地域活性化を実現するかわまちづくり等を推進するため、水辺空間の創出を図る。

- 生産性向上に資する道路ネットワークの整備等
 - 我が国産業の競争力強化等に資する港湾整備
 - コンパクトでゆとりとにぎわいのあるまちづくり、都市公園の整備、水辺空間の出水辺空間の創出
- 等

◆防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保 1,317億円

気候変動の影響による災害の激甚化・頻発化に対応するため、あらゆる関係者が協働して取り組む「流域治水」を推進し、ハード・ソフト一体の事前防災対策を一層加速化する。

また、災害に強い国土幹線道路ネットワークの機能を確保するため、高規格道路のミッシングリンクの解消、高規格道路と代替機能を発揮する直轄国道とのダブルネットワークの強化等を実施するとともに、切迫する地震災害に対応するため港湾施設の耐震化等を実施する。

また、予防保全型インフラメンテナンスへの転換を図るため、河川・ダム、砂防関係施設、道路、港湾等の重要インフラについて、早期に対策が必要な施設の修繕等を集中的に実施する。

また、橋梁や道路の流失、土砂災害、電柱倒壊等による道路の通行止めのリスク解消や津波や洪水からの避難場所確

保のため、河川に隣接する道路構造物等の流失防止対策や法面・盛土対策、無電柱化、高架区間等を活用した避難施設の整備等を実施する。

また、防災・減災まちづくり等のため、広域防災拠点等となる都市公園の機能確保を実施するとともに、災害応急対策の活動拠点となる官庁施設の電力の確保対策等を実施する。

また、地域における防災・減災、国土強靱化を推進するため、地方公共団体の取組について重点的な支援を実施する。

さらに、「通学路等における交通安全の確保及び飲酒運転の根絶に係る緊急対策」（令和3年8月4日）に基づく通学路の合同点検結果等を踏まえ、ソフト対策の強化と一体となった通学路における交通安全対策等を引き続き推進する。

- 気候変動を見据えた府省庁・官民連携による「流域治水」等の推進
- 災害に強い国土幹線道路ネットワークの機能強化対策
- 港湾施設の耐災害性の強化
- 河川・ダム、道路、港湾等の重要インフラに係る老朽化対策
- 道路インフラの局所的な防災・減災対策等
- 公共施設等の耐災害性の強化
- 地域における防災・減災、国土強靱化の推進（防災・安全交付金等）
- 子供の安全な通行の確保に向けた道路交通環境の整備等の推進

等

◆国庫債務負担行為(ゼロ国債) 40億円

地域の実情に応じた公共事業の発注措置として、いわゆるゼロ国債（当該年度の支出はゼロであるが、年度内に契約発注が可能）により効率的な執行を促進する。

※計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計と一致しないものがある。

3. 令和4年度 補正予算 中国地方整備局事業計画概要

(1) 一般公共事業費

区分	物価高騰・賃上げへの取組		円安を活かした地域の「稼ぐ力」の回復・強化		「新しい資本主義」の加速		防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の強化への対応など、国民の安全・安心の確保		小計		国庫債務負担行為（ゼロ円）		合計			
	本費配分	一括配分	本費配分	一括配分	本費配分	一括配分	本費配分	一括配分	本費配分	一括配分	本費配分	一括配分	本費配分	一括配分		
治水	0	0	0	0	0	10	38,211	4,320	42,532	38,211	4,330	280	42,542	280	4,330	42,822
直轄	0	0	0	0	0	10	15,668	4,320	19,988	15,668	4,330	280	19,988	280	4,330	20,178
補助	0	0	0	0	0	0	22,643	0	22,643	22,643	0	0	22,643	0	0	22,643
海岸	0	0	0	0	0	0	1,118	40	1,158	1,118	40	300	1,418	300	40	1,458
直轄	0	0	0	0	0	0	628	0	628	628	0	300	928	300	0	928
補助	0	0	0	0	0	0	490	40	530	490	40	0	490	0	40	530
道路整備	0	432	133	0	133	0	26,169	5,127	31,296	26,502	5,559	1,016	31,861	1,016	5,569	33,457
直轄	0	432	0	0	0	0	16,367	5,127	21,494	16,367	5,559	800	21,926	800	5,569	23,306
補助	0	0	133	0	133	0	9,801	0	9,801	9,834	0	216	9,834	216	0	10,150
港湾整備	0	0	1,380	0	1,380	0	7,377	132	7,509	8,757	132	1,000	9,689	1,000	132	9,889
直轄	0	0	1,380	0	1,380	0	6,777	0	6,777	8,157	0	1,000	9,157	1,000	0	9,157
補助	0	0	0	0	0	0	600	132	732	600	132	0	732	0	132	732
空港整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直轄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市街地整備	0	0	564	0	564	0	2,588	0	2,588	3,152	0	0	3,152	0	0	3,152
補助	0	0	0	0	0	0	564	0	564	3,152	0	0	3,152	0	0	3,152
道路整備	5	35	40	0	40	0	7,139	2,462	9,601	7,144	2,497	0	9,641	240	2,440	9,881
直轄	5	35	40	0	40	0	1,512	2,462	3,974	1,517	2,497	0	4,014	240	2,440	4,254
補助	0	0	0	0	0	0	5,627	0	5,627	5,627	0	0	5,627	0	0	5,627
都市水環境整備	0	0	0	424	424	0	5	5	10	5	5	429	429	40	40	469
直轄	0	0	0	424	424	0	5	5	10	5	5	429	429	40	40	469
下水道	0	0	0	0	0	0	200	0	200	200	0	0	200	0	0	200
補助	0	0	0	0	0	0	200	0	200	200	0	0	200	0	0	200
国営公園等	0	0	20	0	20	0	185	0	185	205	0	0	205	0	0	205
直轄	0	0	20	0	20	0	185	0	185	205	0	0	205	0	0	205
交付金	0	0	1,686	0	1,686	0	36,427	0	36,427	38,114	0	0	38,114	0	0	38,114
補助	0	0	0	0	0	0	1,686	0	1,686	38,114	0	0	38,114	0	0	38,114
一般公共計	5	467	472	3,784	4,208	424	119,418	12,081	131,500	123,207	12,882	3,165	136,189	680	4,025	140,214
直轄	5	467	472	1,400	1,824	424	41,041	11,909	52,951	42,446	12,810	2,949	55,257	860	3,809	59,066
補助	0	0	0	2,384	2,384	0	78,377	172	78,549	80,761	172	216	80,933	0	216	81,149
官庁整備	0	0	0	0	0	0	0	239	239	0	239	0	239	0	0	239
直轄	0	0	0	0	0	0	0	239	239	0	239	0	239	0	0	239
合計	5	467	472	3,784	4,208	424	119,418	12,321	131,739	123,207	13,222	3,165	136,429	860	4,025	140,454
直轄	5	467	472	1,400	1,824	424	41,041	12,149	53,190	42,446	13,050	2,949	55,496	860	3,809	59,305
補助	0	0	0	2,384	2,384	0	78,377	172	78,549	80,761	172	216	80,933	0	216	81,149

※計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。
 ※港湾及び海岸（埋立分）には、下関市関係を含まない。
 ※本費配分とは本費配分以外の事業について、地方整備局が管轄区域内において主体的に箇所付けを行うもの。
 ※一括配分とは本費配分以外の事業について、地方整備局が管轄区域内において主体的に箇所付けを行うもの。
 ※交付金には社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金が含まれる。
 ※交付金に配分されている事業費は、配分する国庫をとも推計したものである。

(2) 補助事業 県別内訳表

(事業費ベース 単位：百万円)

		鳥 取 県											
	物価高騰・員上げへの取組	田安を活かした地域の「稼ぐ力」の回復・強化		防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保		小計		国庫債務負担行為（ゼロ国）		合計			
		本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治 水	0	0	0	0	1,835	0	1,835	0	0	0	1,835	0	1,835
海 岸	0	0	0	0	150	0	150	0	0	0	150	0	150
道 路 整 備	0	0	0	0	1,774	0	1,774	0	0	0	1,774	0	1,774
港 湾 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市 街 地 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道 路 環 境 整 備	0	0	0	0	507	0	507	0	0	0	507	0	507
下 水 道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交 付 金	0	0	196	0	6,254	0	6,450	6,450	0	0	6,450	0	6,450
合 計	0	0	196	0	10,520	0	10,716	10,716	0	0	10,716	0	10,716

		鳥 根 県											
	物価高騰・員上げへの取組	田安を活かした地域の「稼ぐ力」の回復・強化		防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保		小計		国庫債務負担行為（ゼロ国）		合計			
		本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治 水	0	0	0	0	2,137	0	2,137	0	0	0	2,137	0	2,137
海 岸	0	0	0	0	50	40	90	50	40	0	90	50	90
道 路 整 備	0	0	0	0	695	0	695	695	0	0	695	0	695
港 湾 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市 街 地 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道 路 環 境 整 備	0	0	0	0	1,159	0	1,159	1,159	0	0	1,159	0	1,159
下 水 道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交 付 金	0	0	0	0	9,125	0	9,125	9,125	0	0	9,125	0	9,125
合 計	0	0	0	0	13,167	40	13,207	13,167	40	0	13,207	40	13,207

(事業費ベース 単位：百万円)

岡山県																		
	物価高騰・買上げへの取組			円安を活かした地域の「稼ぐ力」の回復・強化			防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保			小計			国庫債務負担行為（ゼロ国）			合計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治水	0	0	0	0	0	0	8,269	0	8,269	0	8,269	0	0	0	8,269	0	8,269	0
海岸	0	0	0	0	0	0	140	0	140	0	140	0	0	0	140	0	140	0
道路整備	0	0	0	0	0	0	1,992	0	1,992	0	1,992	0	216	0	2,208	0	2,208	0
港湾整備	0	0	0	0	0	0	0	15	15	0	15	0	0	0	0	15	15	0
市街地整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路環境整備	0	0	0	0	0	0	496	0	496	0	496	0	0	0	496	0	496	0
下水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交付金	0	0	0	917	0	917	6,029	0	6,029	6,947	6,947	0	0	0	6,947	0	6,947	0
合計	0	0	0	917	0	917	16,926	15	16,941	17,843	17,858	216	0	216	18,059	15	18,074	0

広島県																		
	物価高騰・買上げへの取組			円安を活かした地域の「稼ぐ力」の回復・強化			防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保			小計			国庫債務負担行為（ゼロ国）			合計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治水	0	0	0	0	0	0	7,730	0	7,730	7,730	7,730	0	0	0	7,730	0	7,730	0
海岸	0	0	0	0	0	0	50	0	50	50	50	0	0	0	50	0	50	0
道路整備	0	0	0	0	0	0	2,088	0	2,088	2,088	2,088	0	0	0	2,088	0	2,088	0
港湾整備	0	0	0	0	0	0	600	0	600	600	600	0	0	0	600	0	600	0
市街地整備	0	0	0	555	0	555	600	0	600	1,155	1,155	0	0	0	1,155	0	1,155	0
道路環境整備	0	0	0	0	0	0	3,224	0	3,224	3,224	3,224	0	0	0	3,224	0	3,224	0
下水道	0	0	0	0	0	0	200	0	200	200	200	0	0	0	200	0	200	0
交付金	0	0	0	572	0	572	9,689	0	9,689	10,261	10,261	0	0	0	10,261	0	10,261	0
合計	0	0	0	1,127	0	1,127	24,181	0	24,181	25,308	25,308	0	0	0	25,308	0	25,308	0

(事業費ベース、単位：百万円)

山口県																			
	物価高騰・賃上げへの取組			円安を活かした地域の「稼ぐ力」の回復・強化			防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の強化への対応など、国民の安全・安心の確保			小計			国庫債務負担行為（ゼロ国）			合計			
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	
治水	0	0	0	0	0	0	2,672	0	2,672	0	2,672	0	0	0	2,672	0	2,672	0	2,672
海岸	0	0	0	0	0	0	100	0	100	100	100	0	0	0	100	0	100	0	100
道路整備	0	0	0	133	0	133	3,253	0	3,253	3,386	3,386	0	0	0	3,386	0	3,386	0	3,386
港湾整備	0	0	0	0	0	0	117	0	117	117	117	0	0	0	0	0	117	0	117
市街地整備	0	0	0	9	0	9	1,988	0	1,988	1,997	1,997	0	0	0	1,997	0	1,997	0	1,997
道路環境整備	0	0	0	0	0	0	242	0	242	242	242	0	0	0	242	0	242	0	242
下水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交付金	0	0	0	1	0	1	5,330	0	5,330	5,331	5,331	0	0	0	5,331	0	5,331	0	5,331
合計	0	0	0	143	0	143	13,584	117	13,701	13,727	13,727	117	0	0	13,844	0	13,727	117	13,844

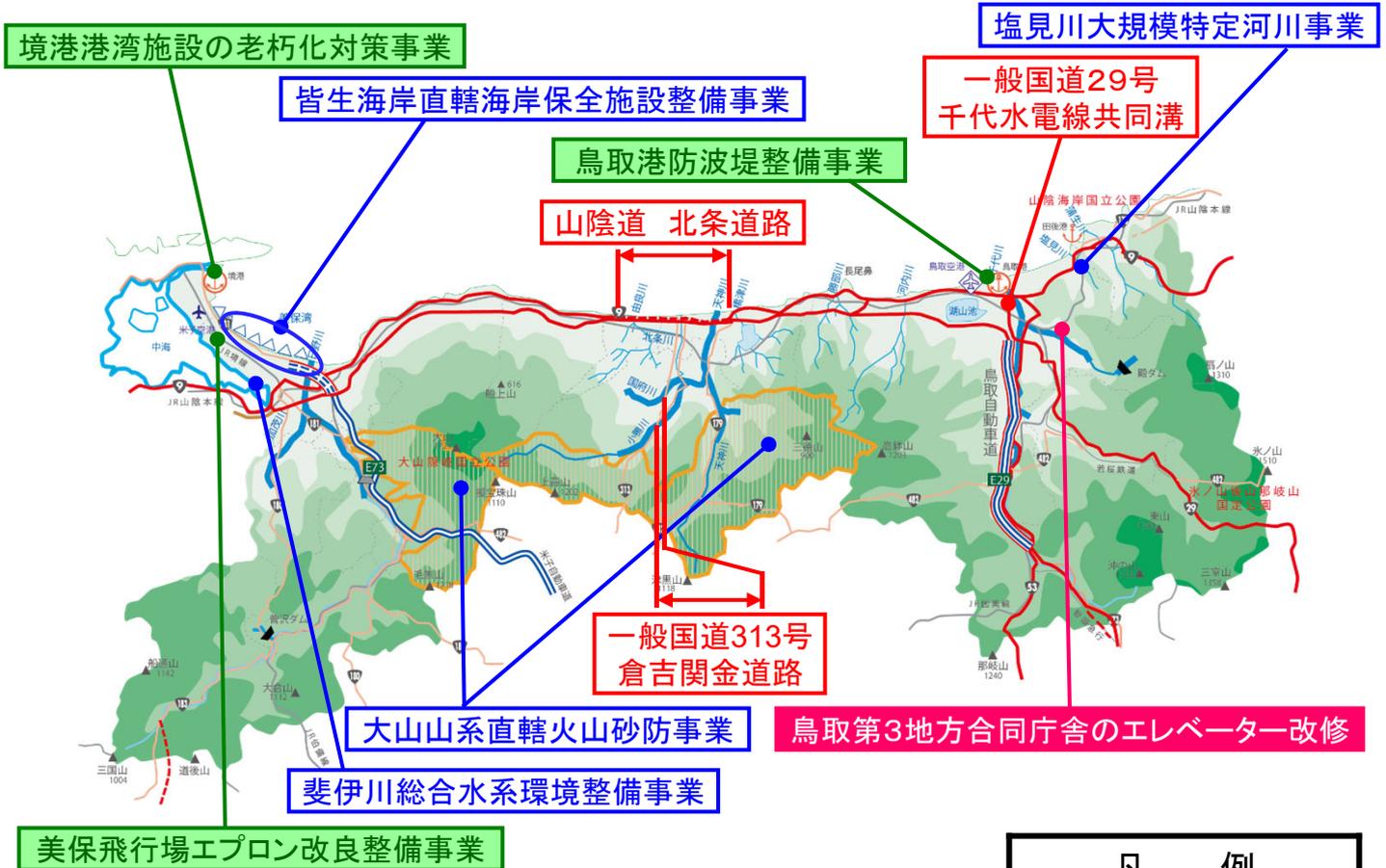
合計																			
	物価高騰・賃上げへの取組			円安を活かした地域の「稼ぐ力」の回復・強化			防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の強化への対応など、国民の安全・安心の確保			小計			国庫債務負担行為（ゼロ国）			合計			
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	
治水	0	0	0	0	0	0	22,643	0	22,643	22,643	22,643	0	0	0	22,643	0	22,643	0	22,643
海岸	0	0	0	0	0	0	490	0	490	490	490	40	0	0	490	0	490	40	530
道路整備	0	0	0	133	0	133	9,801	0	9,801	9,934	9,934	0	216	0	10,150	0	10,150	0	10,150
港湾整備	0	0	0	0	0	0	600	132	732	600	732	0	0	0	600	132	732	0	732
市街地整備	0	0	0	564	0	564	2,588	0	2,588	3,152	3,152	0	0	0	3,152	0	3,152	0	3,152
道路環境整備	0	0	0	0	0	0	5,627	0	5,627	5,627	5,627	0	0	0	5,627	0	5,627	0	5,627
下水道	0	0	0	0	0	0	200	0	200	200	200	0	0	0	200	0	200	0	200
交付金	0	0	0	1,686	0	1,686	36,427	0	36,427	38,114	38,114	0	0	0	38,114	0	38,114	0	38,114
合計	0	0	0	2,384	0	2,384	78,377	172	78,549	80,761	80,933	172	0	0	80,977	216	80,977	172	81,149

主要事業箇所一覧

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
円安を活かした地域の「稼ぐ力」の回復・強化					
斐伊川総合水系環境整備事業	河川	直轄		R5年度完成予定	河-1
福山港ふ頭再編改良事業	港湾	直轄			港-8
防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保					
大山山系直轄火山砂防事業	河川	直轄			河-2
皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業	河川	直轄			河-3
塩見川大規模特定河川事業	河川	補助	鳥取県		河-4
斐伊川河川改修事業	河川	直轄			河-5
江の川下流河川改修事業	河川	直轄			河-6
本郷下谷 事業間連携砂防等事業	河川	補助	鳥根県		河-7
吉井川河川改修事業	河川	直轄			河-8
「真備緊急治水対策プロジェクト」 河川激甚災害対策特別緊急事業	河川	直轄補助	国 岡山県	R5年度完成予定	河-9
砂川大規模特定河川事業	河川	補助	岡山県		河-10
久賀川 事業間連携砂防等事業	河川	補助	岡山県		河-11
江の川上流河川改修事業	河川	直轄			河-12
(平成30年7月豪雨) 広島西部山系直轄特定緊急砂防事業 安芸南部山系直轄特定緊急砂防事業	河川	直轄		R5年度完成予定	河-13
(令和3年8月の大雨) 広島西部山系直轄特定緊急砂防事業	河川	直轄			河-14
広島市街地の高潮対策事業	河川 港湾	直轄			河-15 港-6
福川大規模特定河川事業	河川	補助	広島県		河-16
椎川支川砂防激甚災害対策特別緊急事業	河川	補助	広島県		河-17
佐波川河川改修事業	河川	直轄			河-18
新造谷川 事業間連携砂防等事業	河川	補助	山口県		河-19
山陰道 北条道路	道路	直轄		R8年度開通予定	道-1
一般国道29号 千代水電線共同溝	道路	直轄			道-2
一般国道313号 倉吉関金道路	道路	補助	鳥取県		道-3
山陰道 出雲〜仁摩間	道路	直轄		R5・6年度開通予定	道-4
山陰道 三隅・益田道路	道路	直轄		R7年度開通予定	道-5
一般国道9号 岡見地区歩道整備	道路	直轄			道-6
鳥根9号 維持管理	道路	直轄			道-7
一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパス	道路	直轄		R7年度開通予定	道-8
一般国道53号 津山南道路	道路	直轄			道-9
一般国道30号 藤田電線共同溝	道路	直轄			道-10
一般国道374号 吉井英田道路	道路	補助	岡山県		道-11
一般国道2号 福山道路	道路	直轄			道-12
一般国道2号 広島南道路	道路	直轄			道-13
一般国道2号 道照交差点改良	道路	直轄			道-14
広島54号 維持管理	道路	直轄			道-15
一般国道188号 柳井・平生バイパス	道路	直轄			道-16
一般国道191号 木与防災	道路	直轄			道-17
山陰道 俣山・豊田道路	道路	直轄			道-18
一般国道490号 絵堂萩道路	道路	補助	山口県		道-19
鳥取港防波堤整備事業	港湾	直轄			港-1
境港港湾施設の老朽化対策事業	港湾	直轄			港-2
浜田港防波堤(新北)整備事業 浜田港港湾施設の老朽化対策事業	港湾	直轄 補助			港-4
水島港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄			港-5
広島港国際海上コンテナターミナル整備事業	港湾	直轄			港-7
徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄			港-9
三篠・観音地区大規模雨水処理施設整備事業	都市・住宅	補助	広島市		都-1
柳井駅周辺地区都市構造再編集中支援事業	都市・住宅	補助	柳井市		都-2
鳥取第3地方合同庁舎のエレベーター改修	営繕	直轄		新規着手	営-1
広島合同庁舎4号館のエレベーター改修	営繕	直轄		新規着手	営-2
下関港湾合同庁舎の受変電設備等改修	営繕	直轄		新規着手	営-3

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
○ 国庫債務負担行為（ゼロ国債）					
山陰道 北条道路	道路	直轄		R8年度開通予定	道-1
山陰道 三隅・益田道路	道路	直轄		R7年度開通予定	道-5
一般国道2号 玉島・笠岡道路（Ⅱ期）、笠岡バイパス	道路	直轄		R7年度開通予定	道-8
美保飛行場エプロン改良整備事業	空港	直轄			港-3
水島港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄			港-5
広島市街地の高潮対策事業	港湾	直轄			港-6

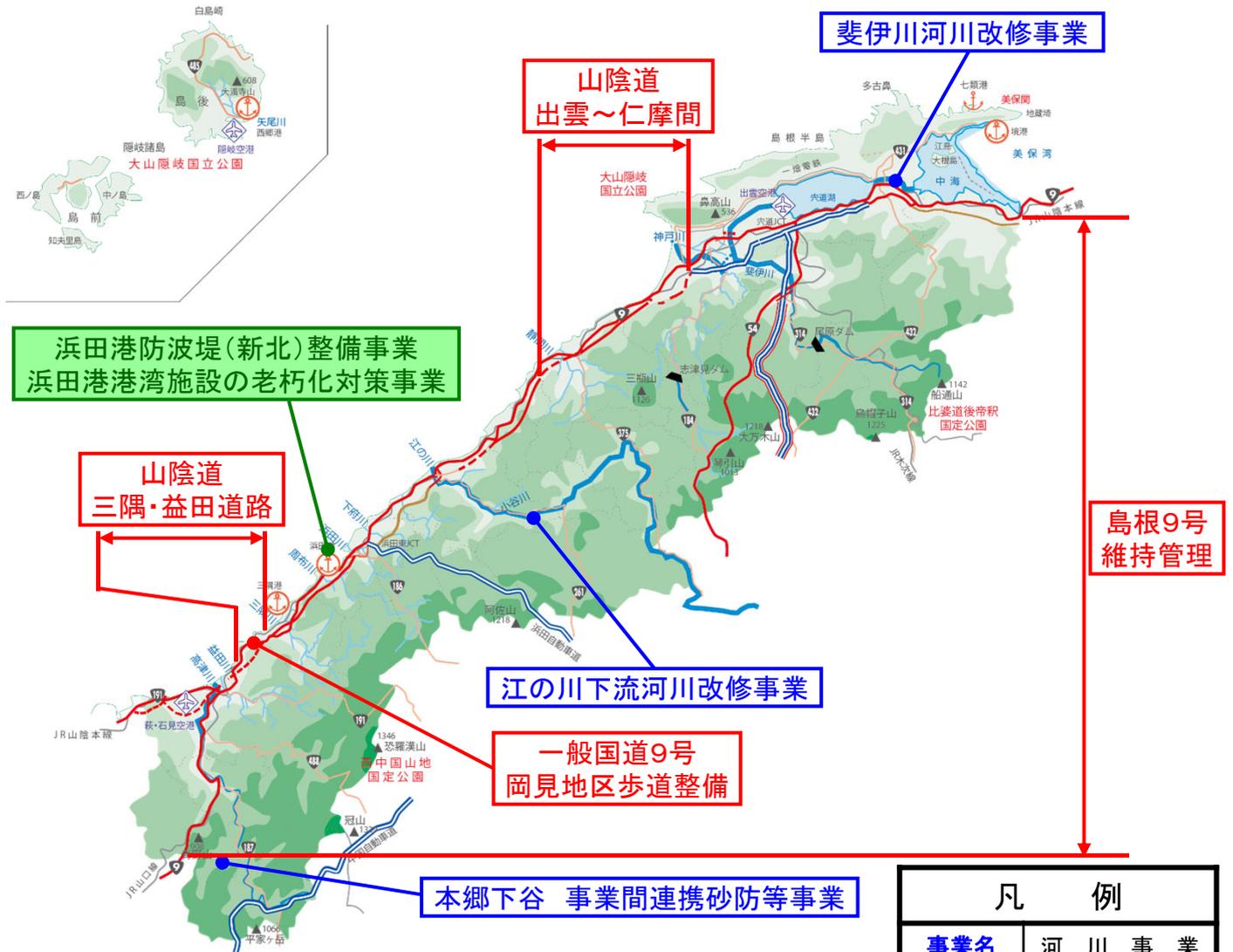
主要事業箇所【鳥取県】



凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営繕事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
斐伊川総合水系環境整備事業	河川	直轄		R5年度完成予定	河-1
大山山系直轄火山砂防事業	河川	直轄			河-2
皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業	河川	直轄			河-3
塩見川大規模特定河川事業	河川	補助	鳥取県		河-4
山陰道 北条道路	道路	直轄		R8年度開通予定	道-1
一般国道29号 千代水電線共同溝	道路	直轄			道-2
一般国道313号 倉吉関金道路	道路	補助	鳥取県		道-3
鳥取港防波堤整備事業	港湾	直轄			港-1
境港港湾施設の老朽化対策事業	港湾	直轄			港-2
美保飛行場エプロン改良整備事業	空港	直轄			港-3
鳥取第3地方合同庁舎のエレベーター改修	営繕	直轄		新規着手	営-1

主要事業箇所【島根県】



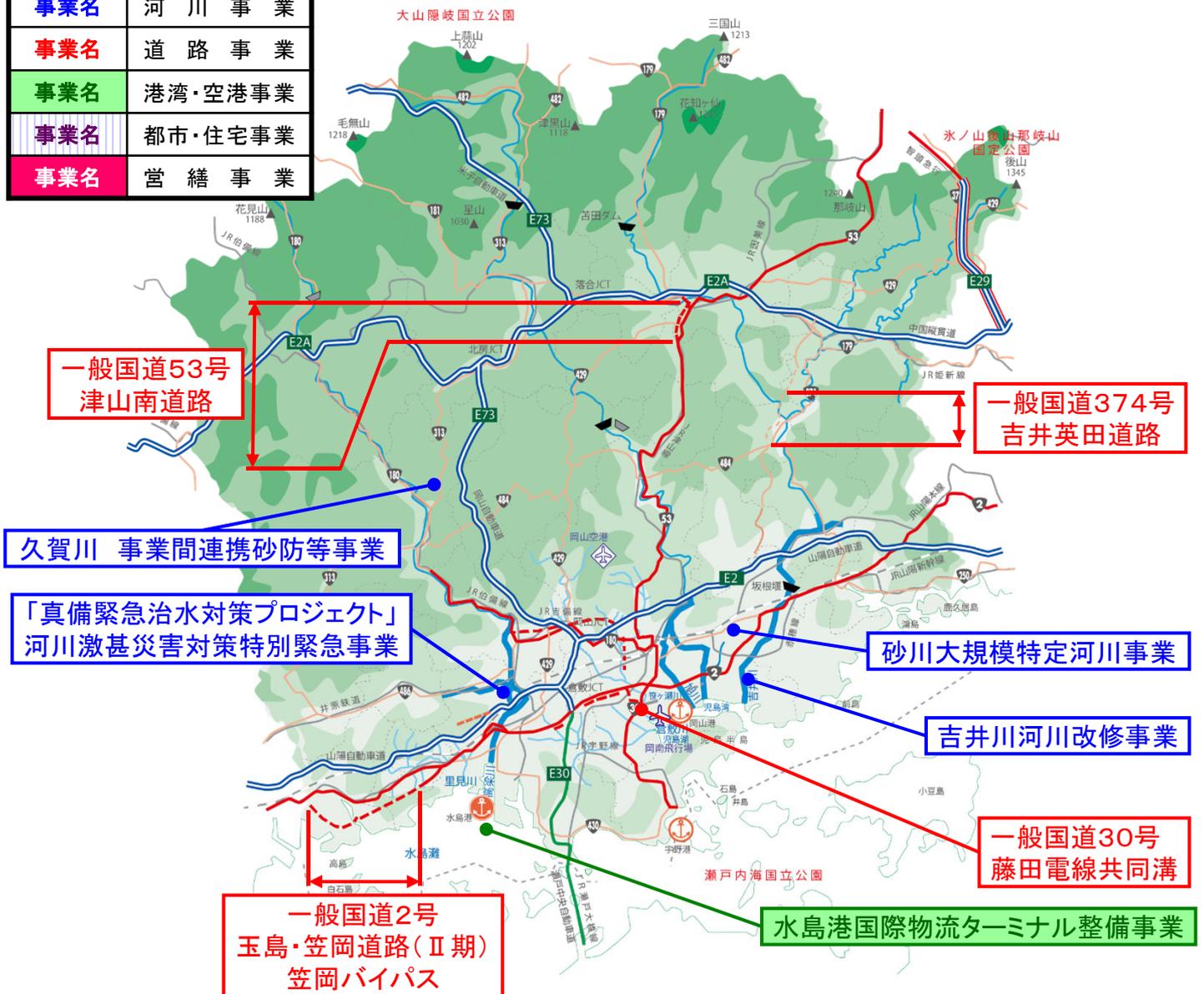
凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営繕事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
斐伊川河川改修事業	河川	直轄			河-5
江の川下流河川改修事業	河川	直轄			河-6
本郷下谷 事業間連携砂防等事業	河川	補助	島根県		河-7
山陰道 出雲～仁摩間	道路	直轄		R5・6年度開通予定	道-4
山陰道 三隅・益田道路	道路	直轄		R7年度開通予定	道-5
一般国道9号 岡見地区歩道整備	道路	直轄			道-6
島根9号 維持管理	道路	直轄			道-7
浜田港防波堤(新北)整備事業 浜田港港湾施設の老朽化対策事業	港湾	直轄			港-4

主要事業箇所【岡山県】

凡 例

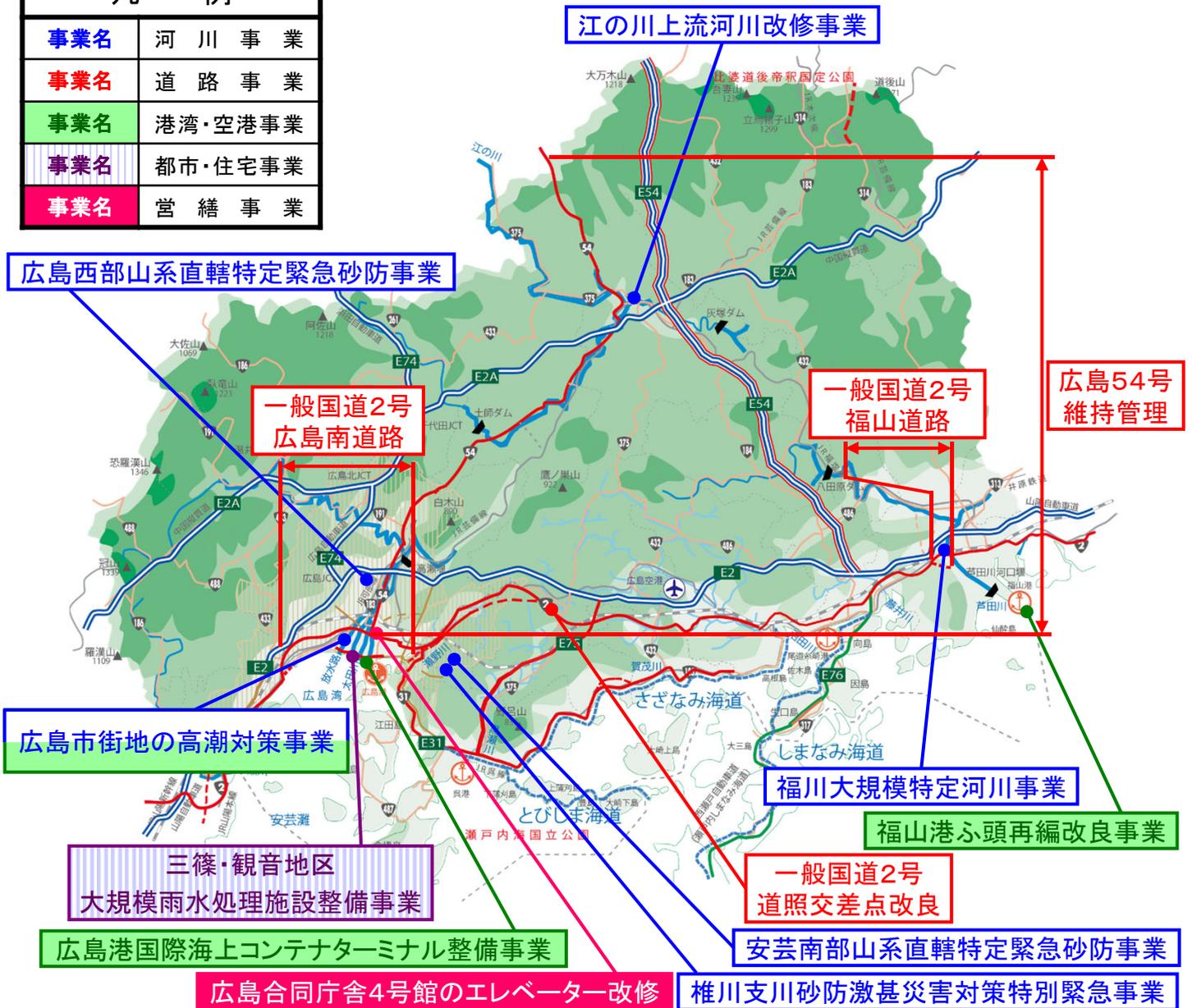
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営繕事業



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
吉井川河川改修事業	河川	直轄			河-8
「真備緊急治水対策プロジェクト」 河川激甚災害対策特別緊急事業	河川	直轄 補助	国 岡山県	R5年度完成予定	河-9
砂川大規模特定河川事業	河川	補助	岡山県		河-10
久賀川 事業間連携砂防等事業	河川	補助	岡山県		河-11
一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期) 笠岡バイパス	道路	直轄		R7年度開通予定	道-8
一般国道53号 津山南道路	道路	直轄			道-9
一般国道30号 藤田電線共同溝	道路	直轄			道-10
一般国道374号 吉井英田道路	道路	補助	岡山県		道-11
水島港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄			港-5

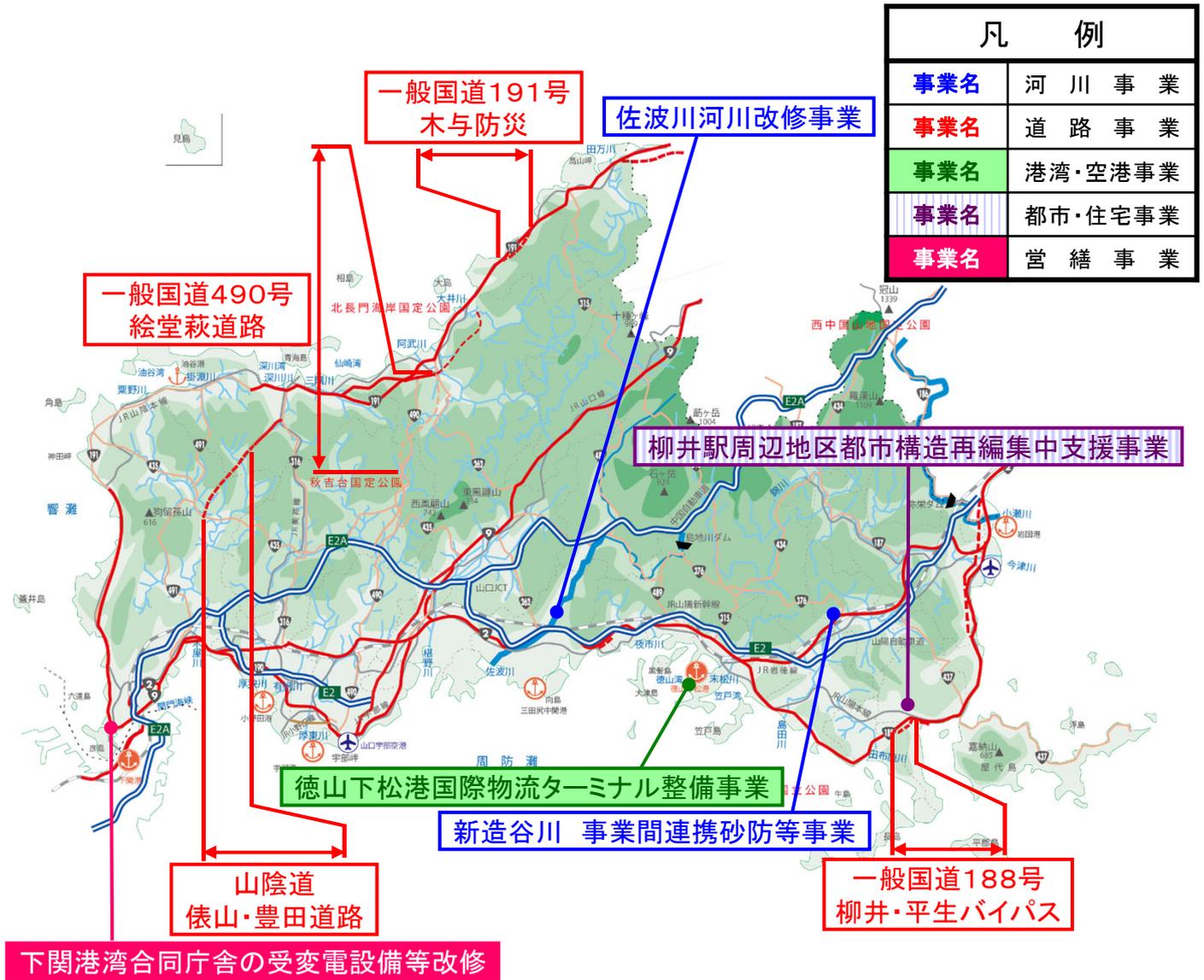
主要事業箇所【広島県】

凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営繕事業



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
江の川上流河川改修事業 (平成30年7月豪雨)	河川	直轄			河-12
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業 安芸南部山系直轄特定緊急砂防事業 (令和3年8月の大雨)	河川	直轄		R5年度完成予定	河-13
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業	河川	直轄			河-14
広島市街地の高潮対策事業	河川 港湾	直轄			河-15 港-6
福川大規模特定河川事業	河川	補助	広島県		河-16
椎川支川砂防激甚災害対策特別緊急事業	河川	補助	広島県		河-17
一般国道2号 福山道路	道路	直轄			道-12
一般国道2号 広島南道路	道路	直轄			道-13
一般国道2号 道照交差点改良	道路	直轄			道-14
広島54号 維持管理	道路	直轄			道-15
広島港国際海上コンテナターミナル整備事業	港湾	直轄			港-7
福山港ふ頭再編改良事業	港湾	直轄			港-8
三篠・観音地区大規模雨水処理施設整備事業	都市・住宅	補助	広島市		都-1
広島合同庁舎4号館のエレベーター改修	営繕	直轄		新規着手	営-2

主要事業箇所【山口県】



凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営繕事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
佐波川河川改修事業	河川	直轄			河-18
新造谷川 事業間連携砂防等事業	河川	補助	山口県		河-19
一般国道188号 柳井・平生バイパス	道路	直轄			道-16
一般国道191号 木与防災	道路	直轄			道-17
山陰道 俵山・豊田道路	道路	直轄			道-18
一般国道490号 絵堂萩道路	道路	補助	山口県		道-19
徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄			港-9
柳井駅周辺地区都市構造再編集中支援事業	都市・住宅	補助	柳井市		都-2
下関港湾合同庁舎の受変電設備等改修	営繕	直轄		新規着手	営-3

ひいかわ
斐伊川総合水系環境整備事業
 よなごころ
 ～米子港地区の水辺整備～

河-1

事業費424百万円

※斐伊川水系全体

●円安を活かした地域の「稼ぐ力」の回復・強化

完成予定

1. 事業の必要性及び概要

なかうみ

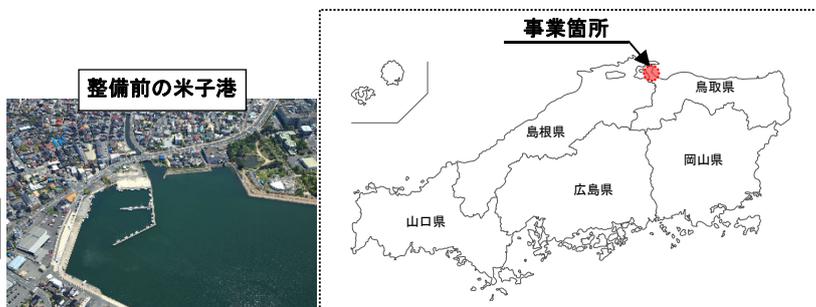
中海では穏やかな水面を活かしたボートなどの水上アクティビティの利用が進んでおり、「河川空間」に親しむ水辺の賑わい創出に向けた各種取組が実施されています。また、米子市のランドマーク、国指定史跡「米子城跡」をはじめとする歴史、文化、芸術エリアを活用したまちづくりが推進されていますが、湖面へアクセスできる場所が限られるなど、有効な水辺利用ができていない状況です。

このため、地域の「かわまちづくり計画」と連携した河川整備事業を行うことにより、良好な水辺空間と賑わいの場を創出します。

2. 事業箇所

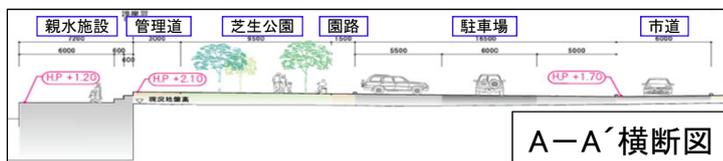
よなごし なだまち

鳥取県米子市灘町地先



3. 令和4年度(補正)予定事業内容

親水護岸を整備します。



4. 期待される整備効果

かわまちづくり計画に基づき、米子市、鳥取県と連携した整備を行うことにより、安全に利用できる水辺空間として背後地と一体となった地域の交流拠点となり、地域の活性化が図られます。

大山山系直轄火山砂防事業 ～大山山系の土砂災害対策～

事業費241百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

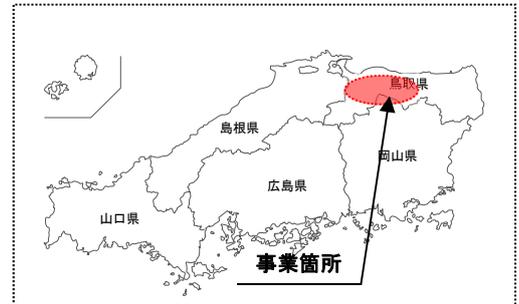
1. 事業の必要性及び概要

大山山系は侵食されやすい地質のため、土砂災害が発生する可能性の高い地域です。

このため、土石流による土砂災害や、土砂流出に伴う下流域での河床上昇による洪水氾濫を防ぐことを目的に事業を実施しています。平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、土砂・流木対策として透過型砂防堰堤の整備等を集中的に推進します。

2. 事業箇所

大山山系(天神川): 鳥取県倉吉市関金町野添地先
大山山系(日野川): 鳥取県日野郡江府町美用地先外



3. 令和4年度(補正) 予定事業内容

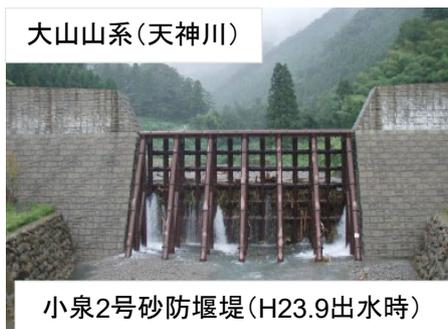
砂防堰堤等の整備を実施します。



4. 期待される整備効果

透過型砂防堰堤等の整備により、土砂・流木の流出による被害を防止します。

また、天神川下流の市街地や日野川下流の市街地において、河床上昇による土砂・洪水氾濫の防止・軽減を図ります。



小泉2号砂防堰堤(H23.9出水時)

土砂・流木捕捉事例



二の沢砂防堰堤(R3.11完成)

透過型砂防堰堤イメージ

かいけ 皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業 ～皆生海岸の侵食対策～

河-3

事業費229百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

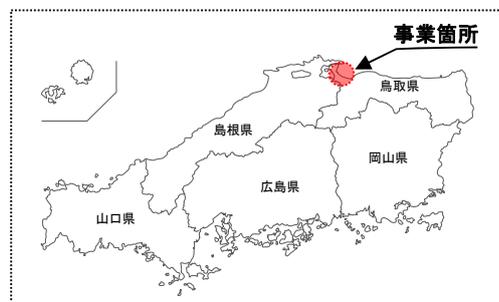
1. 事業の必要性及び概要

皆生海岸では、「かな流し」の衰退等に伴い日野川からの流出土砂が減少したことから、著しい海岸侵食が生じています。海岸沿いには、皆生温泉街や住宅密集地があり、国道431号沿線には商業施設が多数進出しています。

平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、消波機能の確保対策等を集中的に推進します。

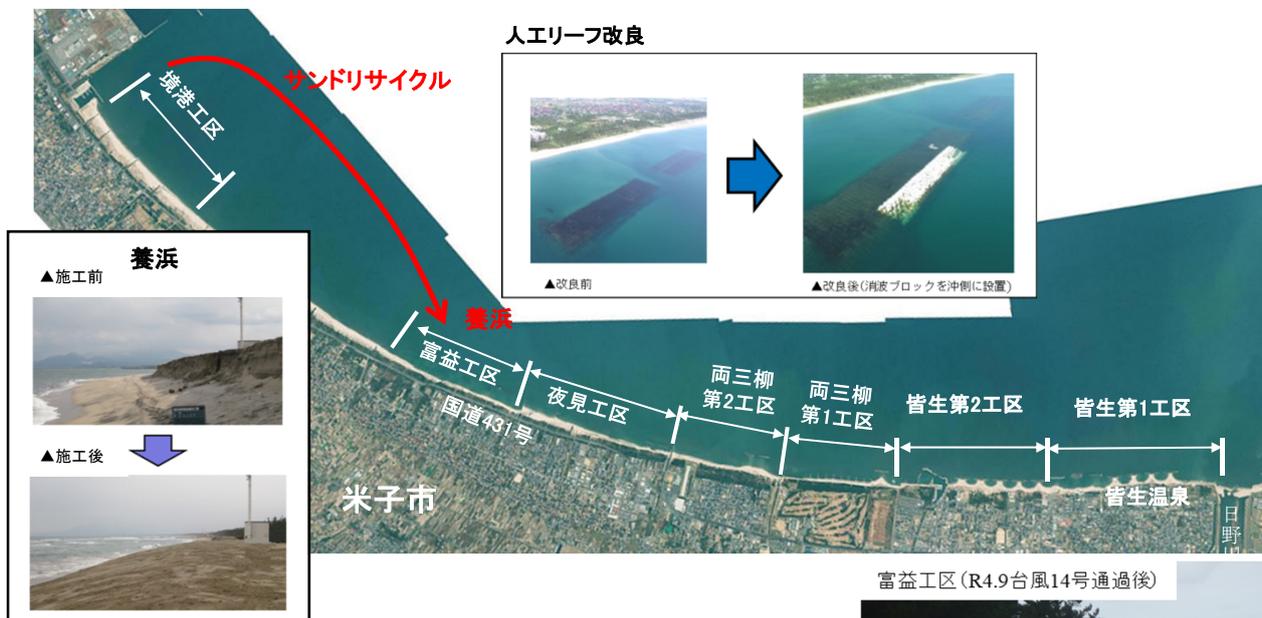
2. 事業箇所

よなごしとみまさ
鳥取県米子市富益地先



3. 令和4年度(補正)予定事業内容

皆生海岸の高潮・高波対策として、富益工区において人工リーフ改良とサンドリサイクルによる養浜を実施します。



4. 期待される整備効果

人工リーフ改良を早期に完了させることで、高波などによる海岸侵食被害を防止するとともに、越波による浸水被害を軽減します。



●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

大橋川は「水の都松江」を象徴する水辺景観を形成していますが、堤防が未整備の区間があるとともに、上下流の2箇所にて狭窄部を抱えるため、戦後最大の浸水被害が発生した昭和47年7月豪雨や、平成18年7月豪雨により、松江市の中心市街地が浸水するなど、甚大な被害が発生しました。

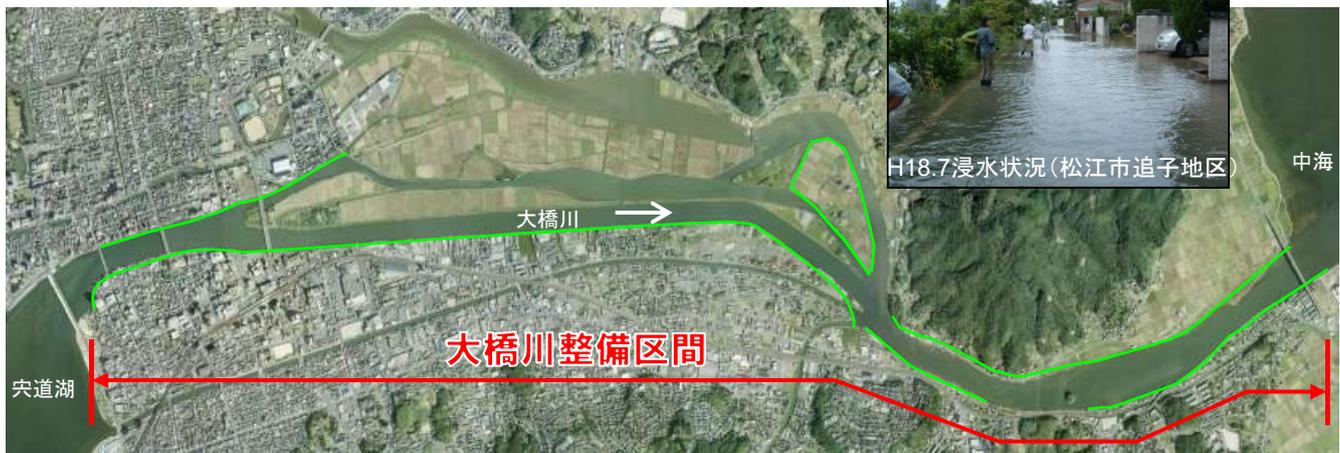
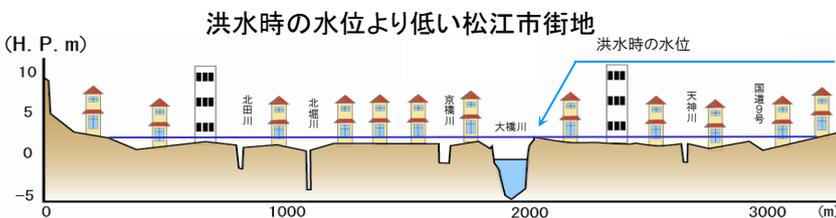
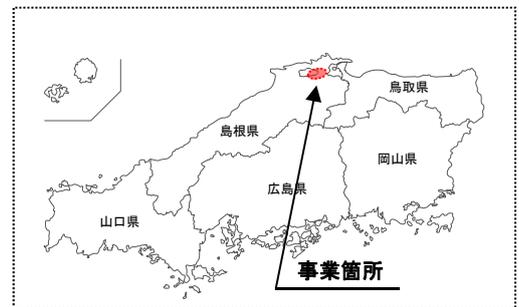
このため、「水の都松江」を水害から守る大橋川改修」として堤防整備等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

しまねけんまつえし
島根県松江市地先

3. 令和4年度(補正)予定事業内容

大橋川において、築堤護岸等を実施します。



4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、家屋の浸水被害の防止が図られます。

ごうのかわかりゅう
江の川下流河川改修事業

河-6

おおぬき わだ
～大貫・和田地区に堤防を築くことで浸水を防ぐ事業～

事業費495百万円

※江の川下流全体

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

江の川のおおぬき わだ大貫・和田地区においては、堤防が未整備であり、平成30年7月豪雨では家屋浸水被害が発生しました。

浸水被害を防ぐため、氾濫発生危険性が高い区間等において、堤防整備等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

ごうつし さくらえちょう おおぬき
島根県江津市桜江町大貫地先



3. 令和4年度(補正) 予定事業内容

大貫・和田地区において、堤防整備を実施します。



4. 期待される整備効果

堤防整備を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合でも、大貫・和田地区の家屋浸水被害の防止を図ります。

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

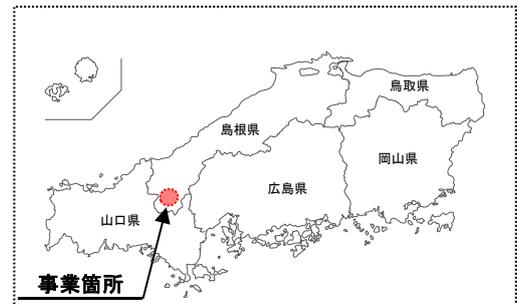
1. 事業の必要性及び概要

本郷下谷は島根県鹿足郡吉賀町福川に位置し、保全対象として地域防災計画上の避難所である福川自治会館や人家2戸のほか、県道新南陽津和野線などを含む土石流危険渓流です。

本流域は、山腹の荒廃や溪岸浸食が進行し、溪床には不安定土砂が堆積しており、今後の集中豪雨により土石流が発生し、大きな被害をもたらす恐れがあるため、砂防堰堤等を整備することで下流の保全対象を土石流の被害から保全し、安全を確保します。

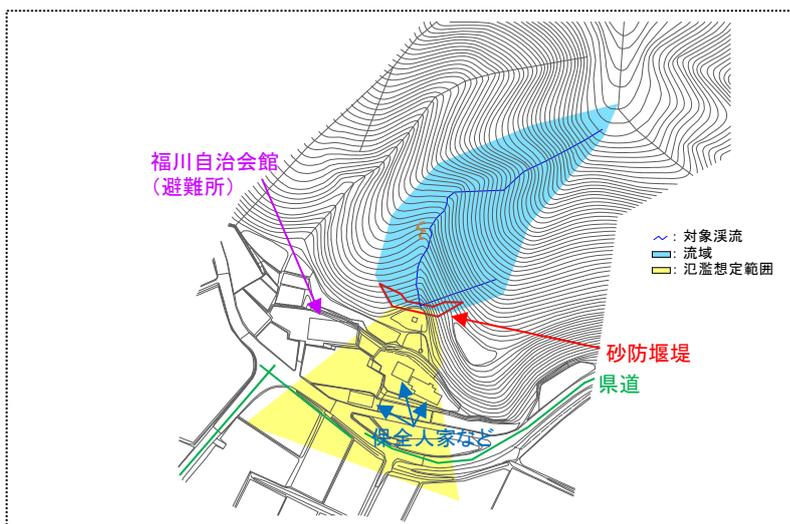
2. 事業箇所

かのあしぐんよし かちょうふかわ
島根県鹿足郡吉賀町福川



3. 令和4年度(補正)予定事業内容

砂防堰堤等の整備を実施します。



4. 期待される整備効果

砂防堰堤等の整備により、下流域の家屋及び地域防災計画上の避難所のほか、主要地方道新南陽津和野線などの保全を図り、土石流発生による被害を防止します。

吉井川河川改修事業 ～岡山平野を洪水から守る事業～

事業費306百万円

※吉井川水系全体

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

吉井川の河口部である岡山平野は干拓により形成されたゼロメートル地帯であり、高潮による浸水被害を受けやすく、大規模な地震による液状化現象が発生した場合には、堤防等が沈下・崩壊する可能性があり、河川水や海水の流入により、甚大な浸水被害が発生するおそれがあります。

このため、気候変動に伴い激甚化・頻発化する自然災害を踏まえ、流域治水対策を推進するため、重点的・集中的に高潮堤防整備を実施します。

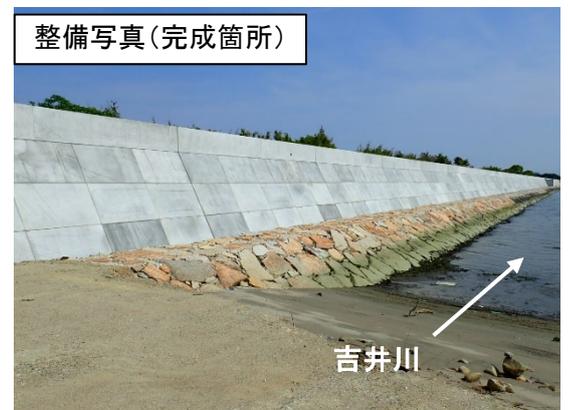
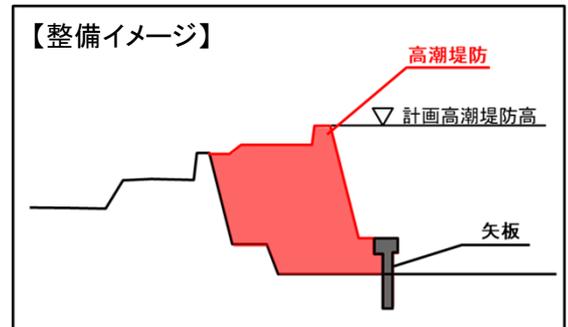
2. 事業箇所

おかやましひがしくにしこうざい

岡山県岡山市東区西幸西地先

3. 令和4年度(補正)予定事業内容

吉井川西幸西地区において、堤防整備を実施します。



4. 期待される整備効果

高潮堤防を整備することで、事業完了後に平成16年8月高潮(既往最高潮位)が再び発生した場合においても、浸水被害が防止されます。

まび
「真備緊急治水対策プロジェクト」

河川激甚災害対策特別緊急事業(直轄・岡山県)

国:事業費2,281百万円
県:事業費1,500百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

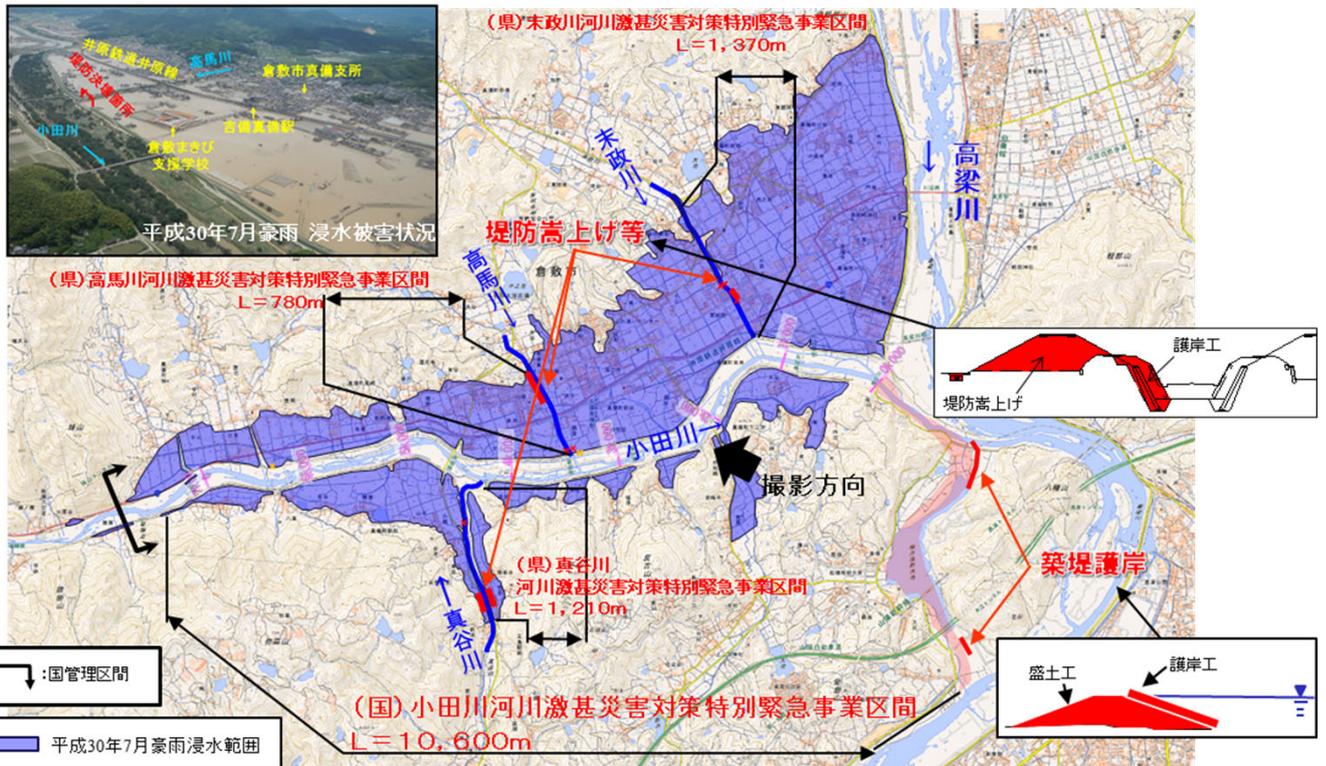
平成30年7月豪雨において、堤防の決壊や越水等により甚大な浸水被害が発生した小田川と岡山県が管理する小田川の3支川(末政川・高馬川・真谷川)では、国と岡山県と倉敷市が連携した緊急治水対策を実施しています。国は、「小田川と高梁川の合流点を下流側へ付け替え小田川の水位を下げる事業」として小田川合流点付替えや築堤等の整備を実施し、岡山県は、堤防嵩上げや堤防強化等の堤防整備を概ね5年間で重点的に実施します。

2. 事業箇所

国:岡山県倉敷市真備町川辺地先外
県:岡山県倉敷市真備町有井、箭田、服部地先外

3. 令和4年度(補正)予定事業内容

国:築堤護岸等を実施します。
県:小田川の3支川において、堤防嵩上げ等を実施します。



4. 期待される整備効果

決壊の要因を踏まえた堤防整備(堤防嵩上げ・堤防強化対策等)及び小田川と高梁川の合流点を下流側へ付替えることで、事業完了後に平成30年7月豪雨が再び発生した場合でも河川水の氾濫による浸水被害が防止されます。

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

平成30年7月豪雨において、堤防の決壊や越水等により甚大な浸水被害が発生した、旭川水系砂川では、護岸などを集中的に実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

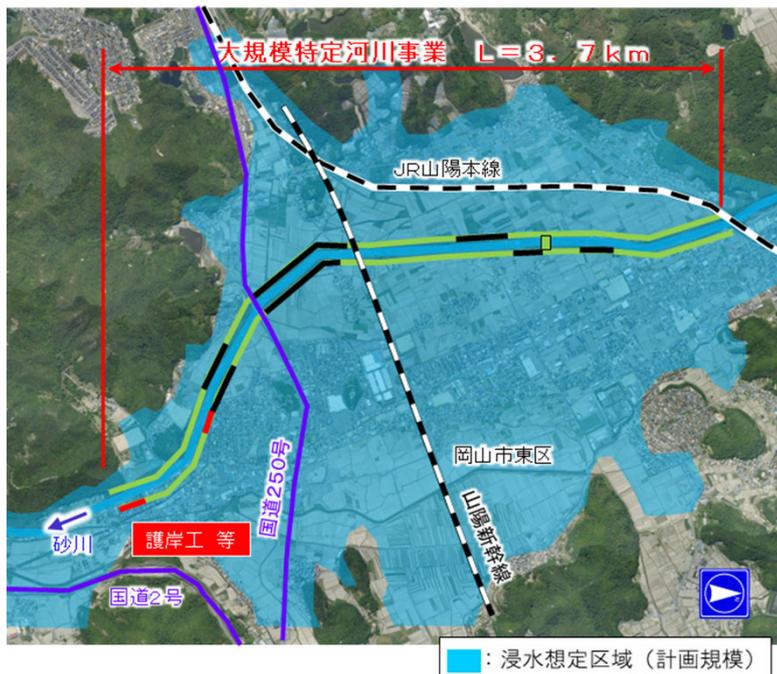
2. 事業箇所

おかやま しひがしく たけわら ~ ひがしく たにじり

岡山県岡山市東区竹原～東区谷尻 地内

3. 令和4年度(補正) 予定事業内容

築堤・護岸工の整備を実施します。



4. 期待される整備効果

決壊の要因を踏まえた堤防整備(堤防強化対策等)により、事業完了後に平成30年7月豪雨時の洪水が再び発生した場合でも、河川の氾濫による浸水被害が防止されます。

くががわ
久賀川 事業間連携砂防等事業(岡山県)

河-11

事業費40百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

本溪流は、近年頻発する集中豪雨等により山腹崩壊や溪岸浸食が発生し、不安定土砂が堆積するなど荒廃が進行しており、このまま放置すれば土石流被害が発生する危険性が高くなります。

保全対象には、^{こせたくら}県道巨瀬高倉線が含まれており、道路事業と連携して土砂災害による寸断の恐れがある箇所^{こせたくら}の対策(砂防堰堤)を実施するものです。

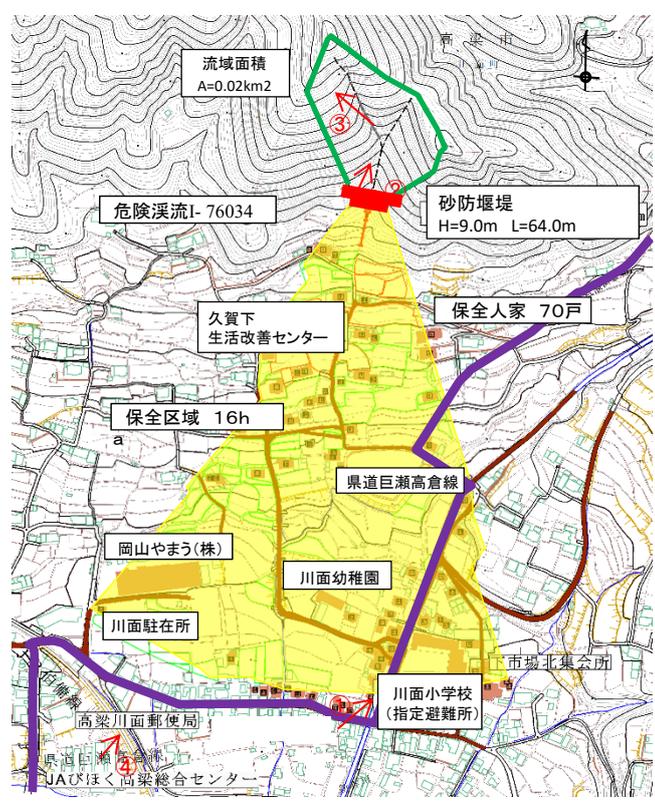
2. 事業箇所

たかはししかわもちょうくが
岡山県高梁市川面町久賀



3. 令和4年度(補正) 予定事業内容

砂防堰堤等の整備を実施します。



4. 期待される整備効果

本溪流の保全区域には、多くの人家や、小学校、幼稚園、県道が存在しており、早急に対策を行う必要があることから、砂防堰堤を設置し、土石流災害の防止及び被害の軽減を図るものです。

ごうのかわじょうりゅう
江の川上流河川改修事業
～氾濫区域堤防強化事業～

河-12

事業費555百万円
※江の川上流全体

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は浸透照査を満足しない要対策区間であり、河川整備計画に位置付けられている区間となります。氾濫原及び周辺には、三次市主要な避難施設や尾道松江線(三次東IC)から三次市街への交通網(県道^{わちみよし}和知三次線)があり、堤防が決壊した場合には甚大な被害が発生する恐れがあります。

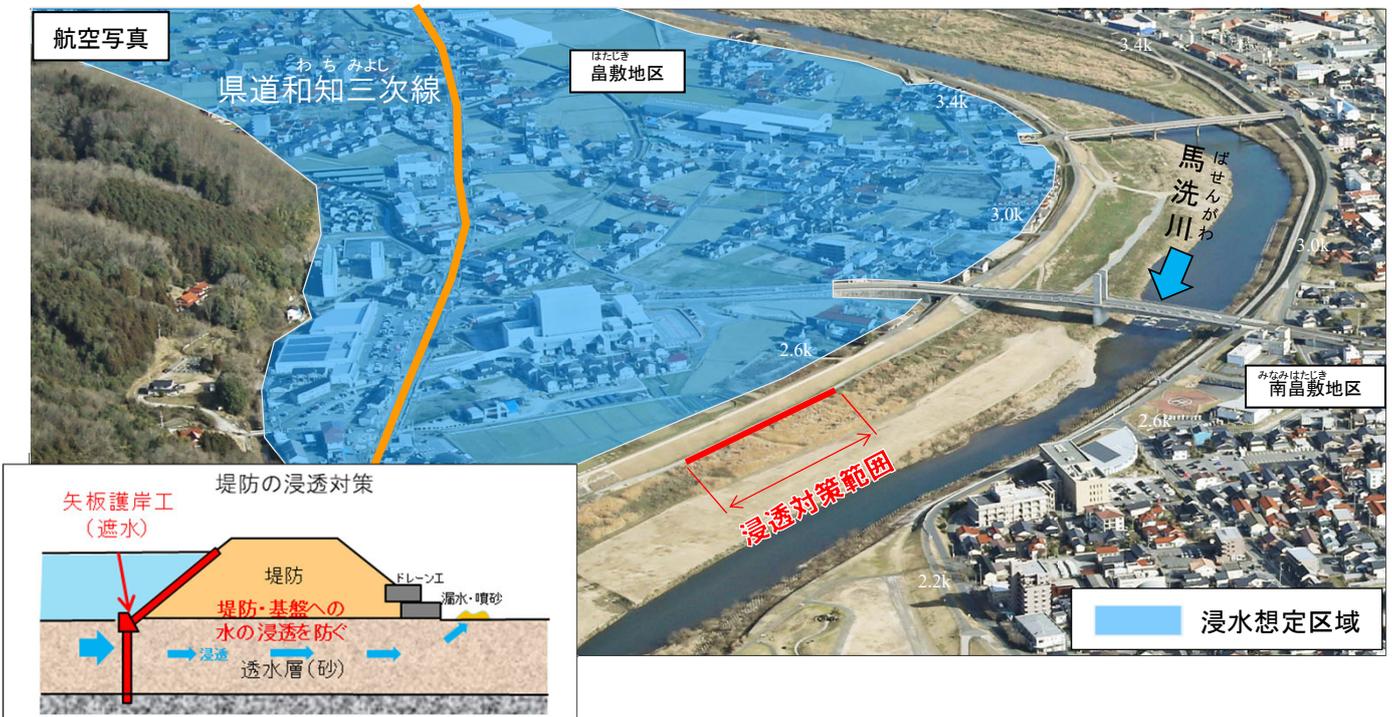
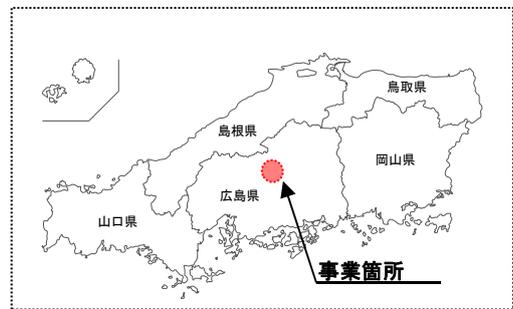
そのため、堤防の浸透に対する安全性を向上させるため、堤防の浸透対策を実施します。

2. 事業箇所

広島県三次市^{みよし し はたじきちよう}畠敷町地先

3. 令和4年度(補正) 予定事業内容

三次市畠敷町地先において、浸透対策を実施します。



4. 期待される整備効果

堤防の浸透対策を実施することで、堤防決壊等の重大な災害を防止し、洪水の氾濫による浸水被害の防止・軽減が図られます。

広島西部山系直轄特定緊急砂防事業

事業費 360百万円

あきなんぶさんけい

安芸南部山系直轄特定緊急砂防事業

事業費 100百万円

～平成30年7月豪雨土砂災害被災地の集中的な土砂災害対策～

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

ひがしく あさきたく あきく くれし あきぐんさかちよう

平成30年7月豪雨により、広島市東区、安佐北区、安芸区、呉市、安芸郡坂町において、土石流や土砂・洪水氾濫により甚大な被害が発生しました。被災地域において再度災害防止のため、砂防堰堤等を集中的に整備します。

2. 事業箇所

広島西部山系
広島県広島市安佐北区口田南

5丁目地内外

安芸南部山系
広島県広島市安芸区矢野町地内



3. 令和4年度(補正) 予定事業内容

砂防堰堤等の整備を実施します。

やぐちがわ
矢野川(広島市安佐北区口田南5丁目)



4. 期待される整備効果

砂防堰堤等の整備を集中的に実施することで、平成30年7月豪雨と同規模の降雨による土石流等に対し、人命や資産及び重要交通網などが保全されます。



市街地の土砂・洪水氾濫状況 (平成30年7月 呉市天応西条)



砂防堰堤の整備のイメージ

～令和3年8月の大雨による土砂災害被災地の集中的な土砂災害対策～

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

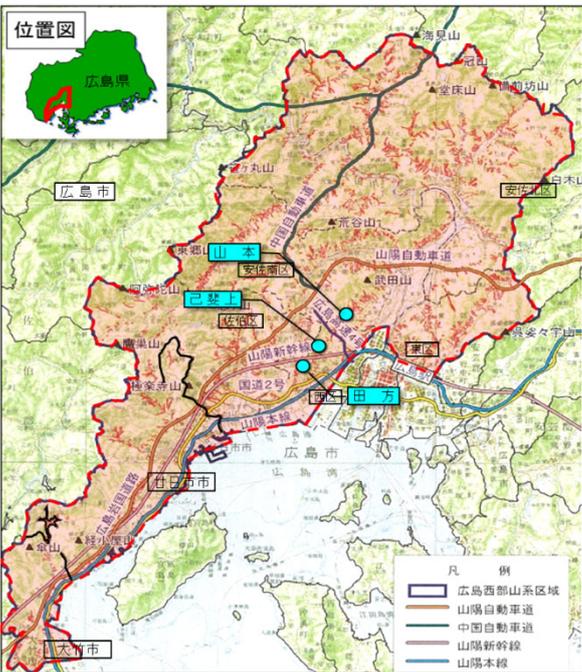
令和3年8月の大雨により、広島市安佐南区、西区において、土石流により甚大な被害が発生しました。被災地域において再度災害防止のため、砂防堰堤等を集中的に整備します。

2. 事業箇所

広島県広島市西区己斐上地内外

3. 令和4年度(補正)予定事業内容

砂防堰堤等の整備を実施します。



はちまんがわ 八幡川 (広島市西区己斐上)



4. 期待される整備効果

砂防堰堤等の整備を集中的に実施することで、令和3年8月の大雨と同規模の降雨による土石流等に対し、人命や資産及び重要交通網などが保全されます。



土石流による被災状況 (令和3年8月 西区己斐上)



砂防堰堤の整備のイメージ

広島市街地の高潮対策事業

事業費
河川直轄 1,133百万円 ※太田川水系全体
海岸直轄 399百万円
300百万円(ゼロ国債)

河- 15
港- 6

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

「ゼロメートル地帯」の広島デルタに発達した広島市街地は、高潮による浸水被害を受けやすく、また、大規模な地震による液状化現象が発生した場合には、堤防等が沈下・崩壊する可能性があり、満潮時には河川水や海水が市街地へ流入し、甚大な浸水被害が発生する恐れがあります。

このため、広島市街地を高潮被害から防御することを目的として、県・国の河川事業と海岸事業が連携して高潮対策事業を実施しています。

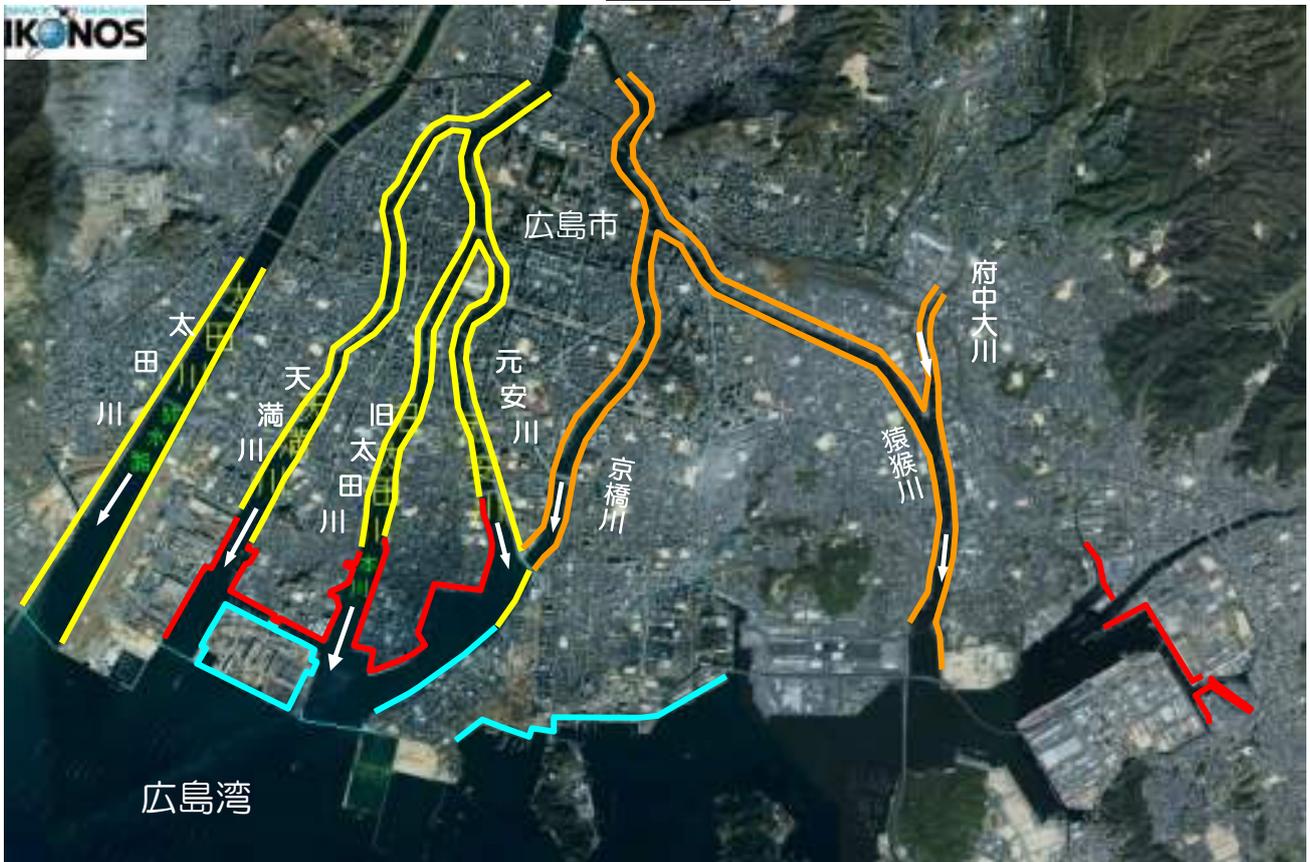
2. 事業箇所

ひろしま
広島県広島市、
あき かいたちょう
安芸郡海田町



凡例:

- 河川直轄整備区間
- 河川補助計画区間
- 海岸直轄整備区間
- 海岸補助計画区間



3. 令和4年度(補正) 予定事業内容

河川事業区間について

広島市街地では、近年度々(H3、H11、H16(観測史上最高潮位 T.P.+2.96m))高潮による浸水被害が発生しており、浸水被害が発生した区間を「再度災害防止区間」と位置づけ重点的に整備を進め、平成26年度には再度災害防止の目標堤防高(T.P.+3.40m)までの整備が完了しています。

令和4年度(補正)は、太田川の庚午北地区において、河川整備計画に基づき必要な耐震対策を実施します。



高潮により堤防を越水する様子(平成11年台風18号)



浸水被害の様子(平成16年台風18号)

海岸事業区間について

広島市街地は、平成16年の台風等、過去数次にわたり高潮被害を受けています。また、今後発生が危惧される東南海・南海地震への対策も進める必要があります、さらに平成23年3月に発生した東日本大震災を契機に、海岸事業の重要性がより一層高まっているところです。

このため、中央西地区及び中央東地区において、高潮、津波に対応するため、護岸、堤防の嵩上げ及び耐震改良等を実施しており、平成23年度には中央西地区観音の整備が完了しました。

令和4年度(補正)は、中央西地区(吉島)において、護岸の嵩上げ及び耐震改良等を実施します。



4. 期待される整備効果

- 河川・港湾海岸が一体的に高潮対策を実施することで、広島市街地に甚大な浸水被害をもたらした、平成16年高潮が再び発生した場合にも浸水被害の防止・軽減を図ることができます。
- 広島市街地の河川・海岸護岸の嵩上げ、耐震改良、液状化対策を実施することにより、背後の市街地の浸水被害を防止・軽減し、市民の皆様の生命、財産を守ります。

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

芦田川水系福川は、福山市内の住宅密集地を流下する内水河川であり、平成28年6月豪雨、平成30年7月豪雨による洪水で甚大な被害が発生しました。

このため、補助事業により排水機場の整備(9m³/s新設)を集中的に実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

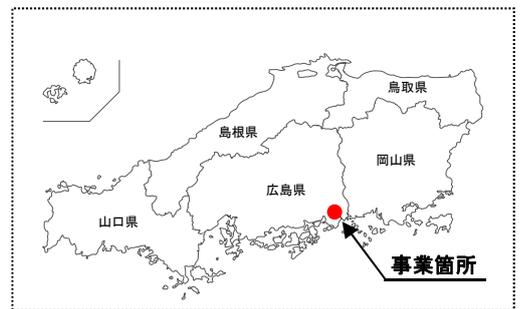
2. 事業箇所

ふくやま しやま てちよう

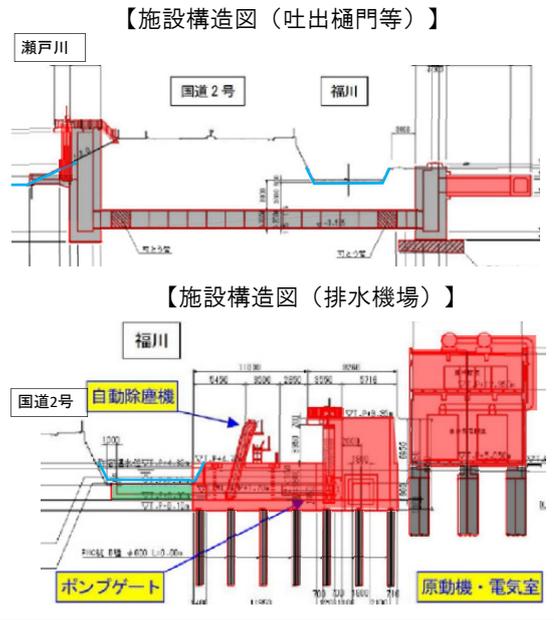
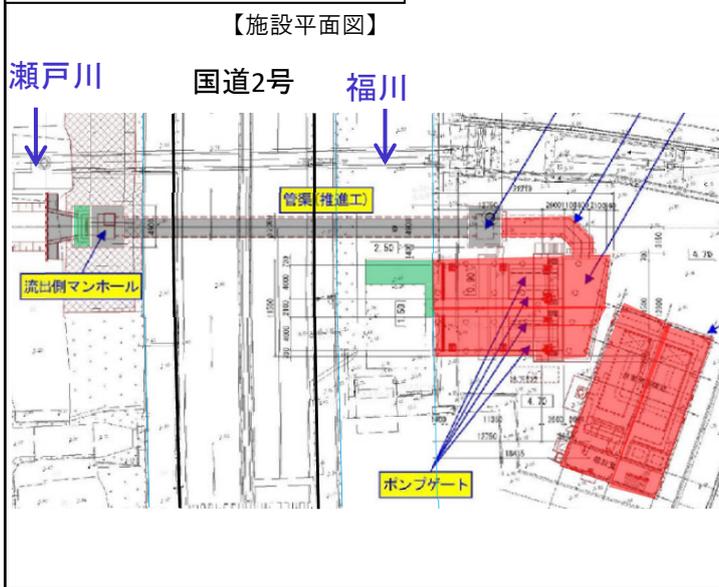
広島県福山市山手町地先

3. 令和4年度(補正) 予定事業内容

機械・電気設備, 建築工事, 土木工事を実施します。



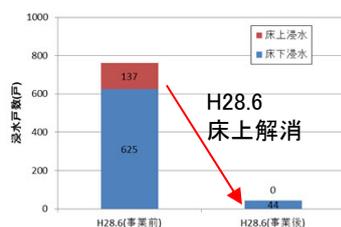
施設平面図・構造図



4. 期待される整備効果

整備効果

排水機場整備により、平成28年6月豪雨規模の降雨による洪水に対するの床上浸水解消。



浸水戸数

出水年月日	浸水面積 (ha)	浸水戸数(戸)		
		床上	床下	計
H28.6	44	137	625	761
H30.7	169	1,838	1,118	2,956

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

二河川水系 椎川支川は、広島県安芸郡熊野町に位置し、保全対象として人家59戸、および町道1,300mを抱える土砂災害警戒区域等指定溪流です。

当溪流は平成30年7月豪雨により土石流が発生し、流域内には溪岸浸食や崩壊地が多数確認されており、早急な対策が必要です。

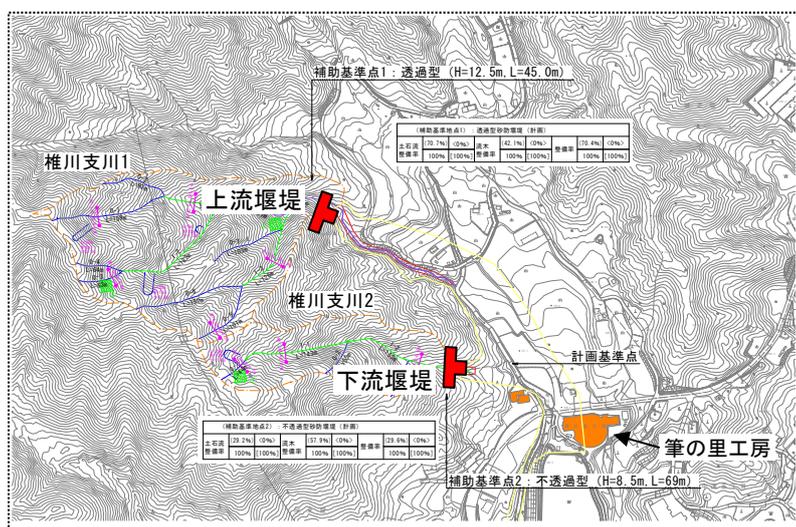
2. 事業箇所

あきぐんくまのちょうじょうのほり
広島県安芸郡熊野町城之堀



3. 令和4年度(補正)予定事業内容

2基目(上流)の砂防堰堤に着手します。



4. 期待される整備効果

土石流の発生により溪流は著しく荒廃しており、同様の豪雨により再び土石流が発生する可能性があるため、再度災害防止対策を推進することにより、下流住民の生命・財産の保全を図ります。

佐波川河川改修事業 ～佐波川の無堤箇所対策事業～

事業費320百万円

※佐波川水系全体

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

まなお

防府市真尾地先は、堤防がない箇所や堤防の高さや幅が不足している箇所が存在しており、昭和47年7月に発生した戦後第2位の洪水や、平成21年7月洪水により、家屋の浸水被害が発生しています。

このため、佐波川水系における流域治水の一環として、佐波川(真尾地区)において無堤箇所の堤防整備等を実施し、早期に安全性の向上を図ります。

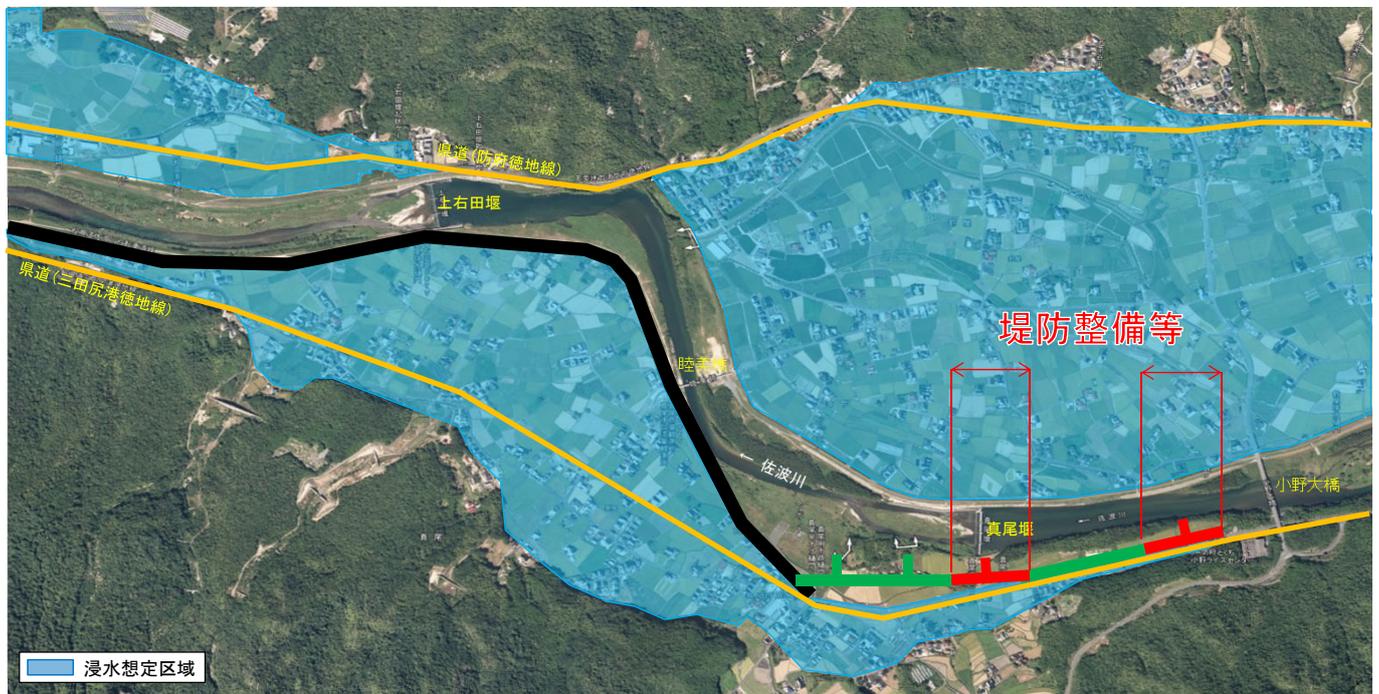
2. 事業箇所

ほうふしまなお

山口県防府市真尾地先

3. 令和4年度(補正)予定事業内容

佐波川真尾地区において、堤防整備等を実施します。



4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、事業完了後に河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後第2位の洪水)が再び発生した場合において、周辺地域の家屋浸水被害が防止されます。

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

平成30年7月豪雨により土石流が発生し、溪流内の荒廃が進んでいます。

災害関連緊急砂防事業にて砂防堰堤1基を整備済ですが、未だ流域内に崩壊箇所があり、不安定な土砂・流木が残存するなど、災害の危険性が高まっているため、道路事業と連携し、土石流対策を行い、住民の生命・財産を守ります。

2. 事業箇所

いわくにし しゅうとうまちにし ながの

山口県岩国市周東町西長野

3. 令和4年度(補正)予定事業内容

遊砂地等の整備を実施します。



4. 期待される整備効果

遊砂地工、溪流保全工の整備より、土砂・流木の流出による被害を防止し、本溪流の警戒区域内にある人家23戸と、国道2号180mを保全します。

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

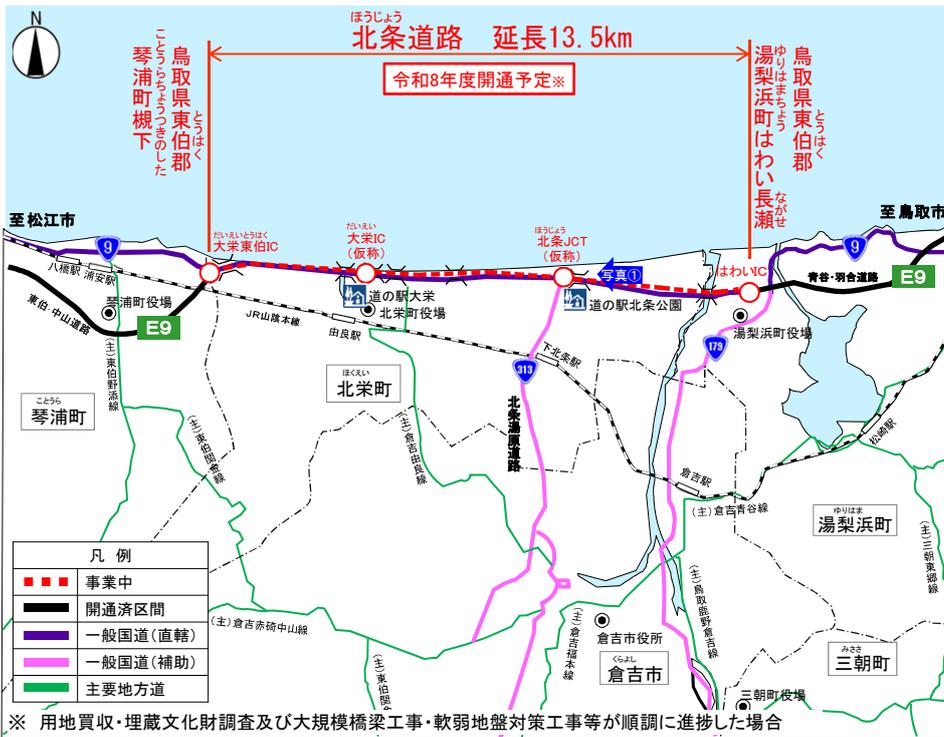
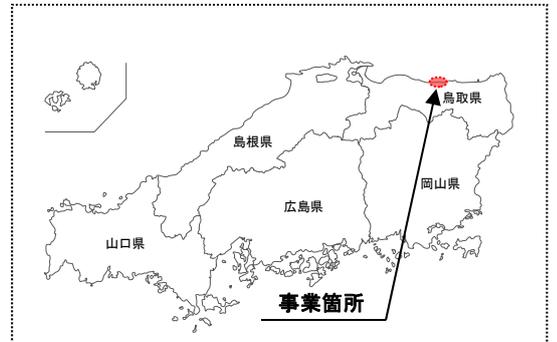
山陰道 北条道路は、安全性の向上、観光地の活性化、企業進出の促進等を目的とした延長13.5kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

鳥取県東伯郡湯梨浜町はわい長瀬～琴浦町槻下

3. 令和4年度(補正)予定事業内容

改良工事等を前倒しすることで、令和8年度開通に向けて着実な事業進捗を図ります。

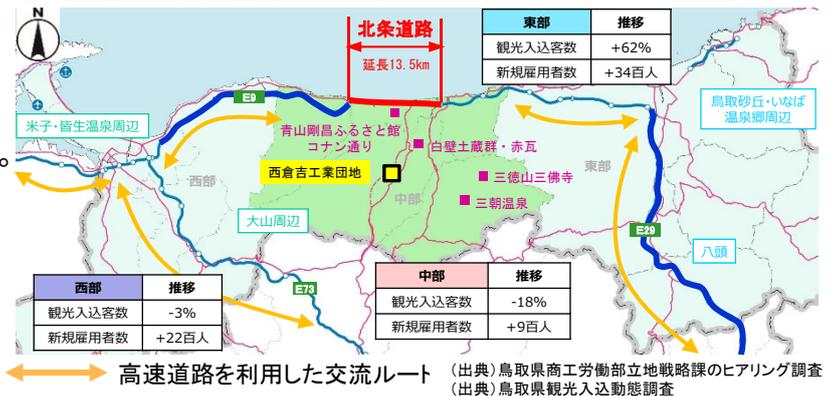


【写真①】北条高架橋の施工状況

4. 期待される整備効果

- 交通の適正な機能分担による安全性の向上
 - 通過交通と生活交通が分離され、安全で円滑な走行環境が形成されます。
- 観光地の活性化・企業進出の促進
 - 観光周遊ルートが拡大し、鳥取県中部への観光客数の拡大が期待されます。
 - 時間短縮、定時性確保などにより、新たな企業誘致の促進と雇用の確保が期待されます。

【鳥取県の観光・企業活動の変化(R元/H19)】



一般国道29号 千代水電線共同溝

道-2

事業費190百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

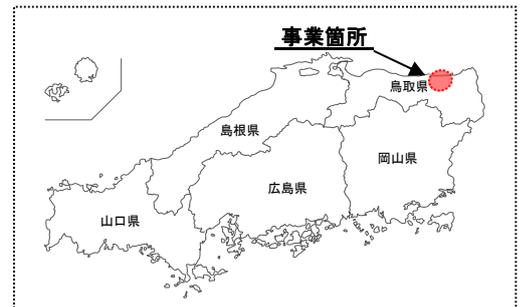
千代水電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。

2. 事業箇所

鳥取県鳥取市徳尾～千代水

3. 令和4年度(補正)予定事業内容

本体工事を推進します。



【平面図】

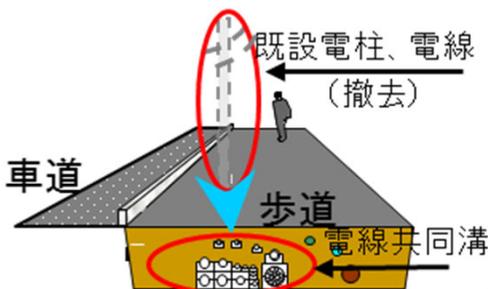


【現況写真】



4. 期待される整備効果

《イメージ図》



《整備の必要性(イメージ写真)》

○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれがあるほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。



＜電柱の倒壊による道路閉塞の事例＞



＜飛来物による電柱倒壊の事例＞



＜歩行の支障となる電柱の事例＞

くらよしせきがね
一般国道313号 倉吉関金道路（鳥取県）

道-3

事業費492百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

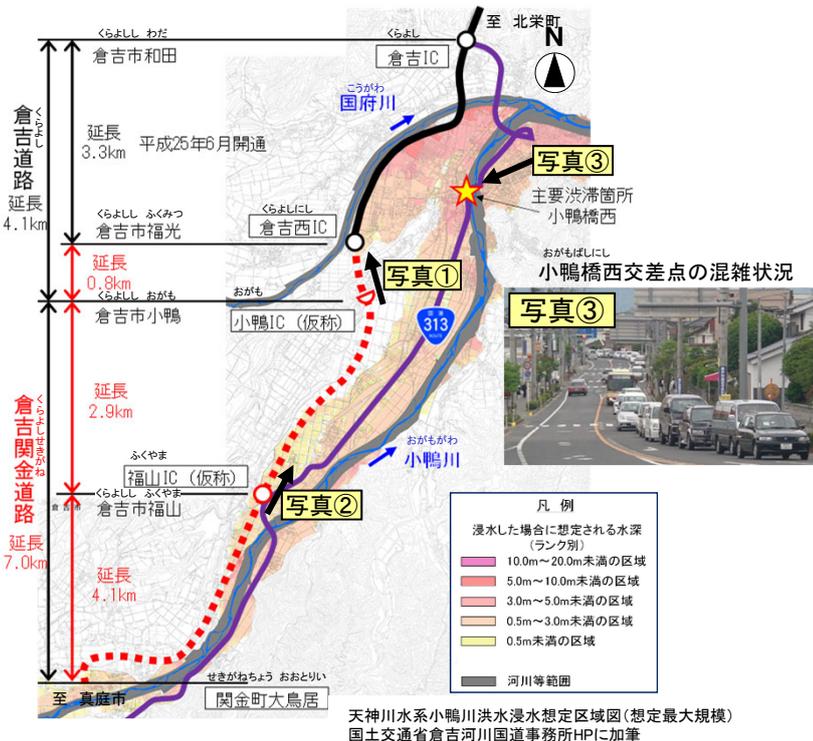
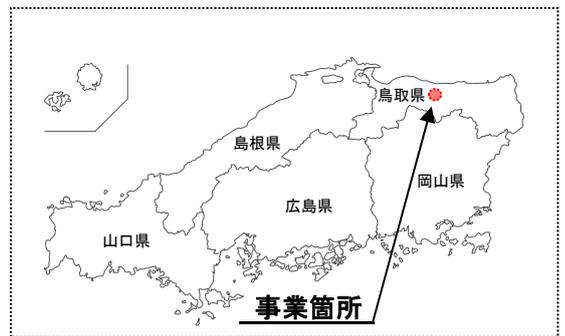
一般国道313号倉吉関金道路は、高規格道路である山陰自動車道や中国横断自動車道岡山米子線と一体となって広域的な道路ネットワークを形成する北条湯原道路（延長約50km）の一部を構築し、一般国道313号の線形不良区間の迂回及び倉吉市内の渋滞解消により、災害時においても速やかに緊急車両や一般車両の通行を確保することを目的とする延長7.0kmの道路です。

2. 事業箇所

鳥取県倉吉市関金町大鳥居～鳥取県倉吉市小鴨

3. 令和4年度（補正）予定事業内容

改良工事、道路設計を前倒しすることで、着実な事業進捗を図ります。



4. 期待される整備効果

- 現道の交通が転換されることで小鴨橋西交差点の混雑が緩和され、災害時にも迅速な活動が可能となり、災害対応における連携強化に寄与します。
- 小鴨川の浸水想定区域の回避が可能となり、大規模災害時においても安定的な道路交通の確保が図られます。

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

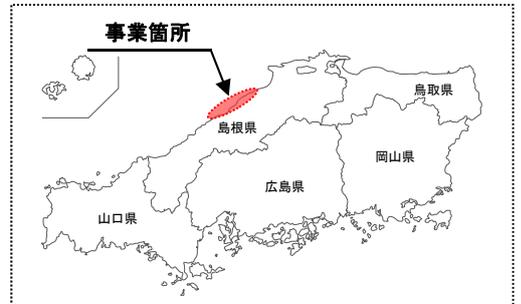
山陰道 出雲～仁摩間は、島根県の東西の連絡性の強化、災害発生時の代替路の確保、現道の急カーブや急勾配箇所の回避等を目的とした延長37.1kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

島根県出雲市知井宮町～大田市仁摩町大國

3. 令和4年度(補正) 予定事業内容

改良工事、舗装工事、道路附属物設置工事等を前倒しすることで、令和5・6年度開通に向けて着実な事業進捗を図ります。



※ トンネル工事・大規模橋梁工事・大規模法面対策工事等が順調に進捗した場合



【写真①】静間・仁摩道路、大田・静間道路 静間IC(仮称)付近の施工状況



【写真②】出雲・湖陵道路、湖陵・多伎道路 湖陵IC(仮称)付近の施工状況



【写真③】出雲・湖陵道路 東神西地区付近の施工状況

4. 期待される整備効果

■災害発生時の代替路確保

- 令和3年8月、地すべりに伴う国道9号の全面通行止めが発生しましたが、国道9号に並行して整備した山陰道が代替路として有効に機能しました。
- このように、山陰道の整備により災害発生時の代替路が確保され、大幅な迂回の解消が期待されます。



【写真】令和3年8月の大雨による一般国道9号の地すべり



※所用時間はH27全国道路・街路交通情勢調査の混雑時旅行速度より算出 ※ルートは渡橋北交差点(出雲)～和江漁港入口交差点(大田)で設定

山陰道 三隅・益田道路

事業費875百万円

道-5

事業費300百万円(ゼロ国債)

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

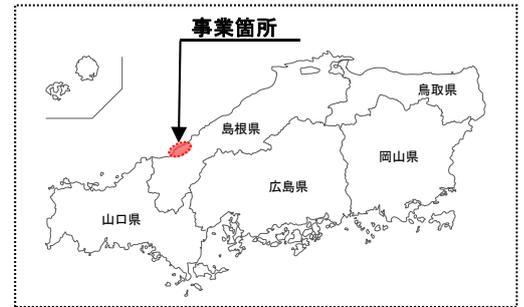
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

山陰道 三隅・益田道路は浜田～益田間における災害時の代替路の確保及び広域的な交流連携を目的とした、延長15.2kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

島根県浜田市三隅町～益田市遠田町



3. 令和4年度(補正) 予定事業内容

改良工事を前倒しすることで、令和7年度開通に向けて着実な事業進捗を図ります。



※ トンネル工事・大規模橋梁工事・大規模法面対策工事等が順調に進捗した場合



【写真①】津田地区の施工状況



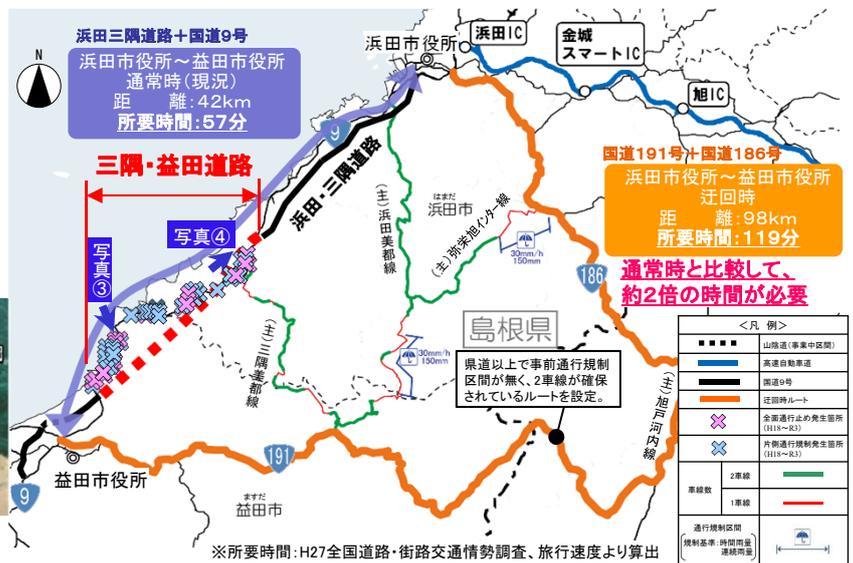
【写真②】遠田地区の施工状況

4. 期待される整備効果

■ 通行止めによる迂回の解消

- 並行する国道9号では全面通行止め等が年間平均3.7回発生しています。
- 通行止めが発生した場合、周辺道路は狭幅員区間が多いため、大きな迂回を強いられ、生活や物流活動に大きな支障をきたしています。

通行止め発生時の迂回路



【写真③】平成21年7月 片側交互通行【写真④】昭和58年7月水害(益田市木部町)



(浜田市三隅町)

一般国道9号 岡見地区歩道整備

おかみ

道-6

事業費 170百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、近傍に岡見小学校が立地し、通学路として指定されているが、歩道未整備区間や狭隘な歩道のため、R3年度通学路緊急合同点検における要対策箇所指定されています。

本事業は、事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対象区間として、歩道の整備を行い、歩行者が安全・安心に通行できる歩行空間の確保を行うものです。

2. 事業箇所

はまだ みすみちよう おかみ
島根県浜田市三隅町岡見

3. 令和4年度(補正)予定事業内容

改良工事を前倒しすることで、着実な事業進捗を図ります。



【平面図】



【現況写真】



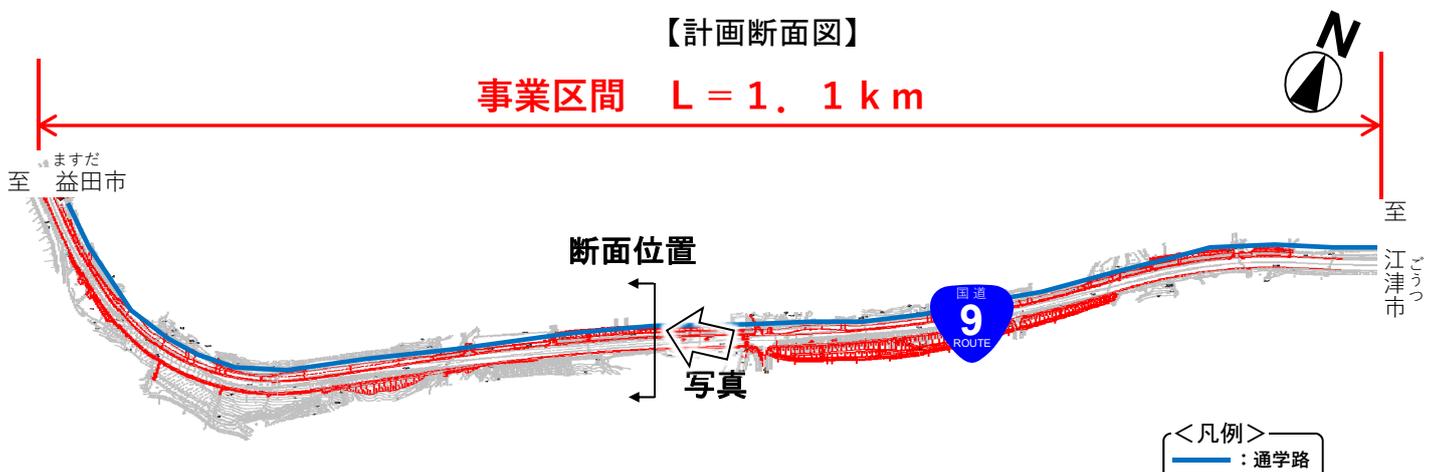
【現況断面図】 (単位:m)



【計画断面図】



【計画断面図】



●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

一般国道9号は、京都府^{きょうと}京都市から山口県^{しものせき}下関市を結ぶ主要幹線道路です。

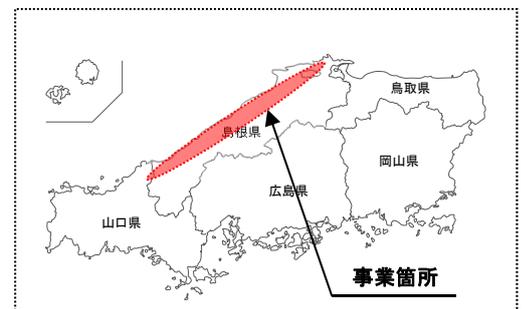
豪雨時、通行止めが長期化する渡河部の橋梁流出等の災害リスクがあると判断された国道9号^{しんじおおはし}宍道大橋において、橋脚巻き立て等の流出対策を実施することで、豪雨による災害発生の防止を図ります。

2. 事業箇所

一般国道9号
(京都府^{きょうと}京都市～山口県^{しものせき}下関市)

3. 令和4年度(補正) 予定事業内容

橋脚巻き立て等の洗掘・流出対策を行います。



< 全景 >



< 近景 >



< 対策イメージ >



一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパス

道-8

事業費 2,146百万円 事業費300百万円(ゼロ国債)

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパスは、慢性的に発生する交通混雑の緩和、交通安全の確保、地域経済の発展等を目的とした延長17.0kmの自動車専用道路です。



2. 事業箇所

岡山県浅口市金光町佐方～笠岡市茂平

3. 令和4年度(補正)予定事業内容

改良工事等を前倒しすることで、令和7年度開通に向けて着実な事業進捗を図ります。



【写真①】六条院地区の施工状況



【写真②】カプト南地区の施工状況

※1 トンネル工事・大規模橋梁工事・軟弱地盤対策工事等が順調に進捗した場合
 ※2 大規模橋梁工事・軟弱地盤対策工事等が順調に進捗した場合

4. 期待される整備効果

■代替路の確保

- 令和2年7月8日の雨の影響により、山陽自動車道が約4.5時間の通行止めとなり、並行する国道2号に迂回する交通が増加し著しい渋滞が発生しました。
- 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパスの整備により代替路が確保され、円滑な地域間移動が期待されます。



【凡例】旅行速度: ~10km/h, 10~20km/h, 20~30km/h, 30~40km/h, 40~50km/h, 50km/h~

資料:ETC2.0プローブデータ R2.7.8 7時台

一般国道53号 津山南道路

道-9

事業費160百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

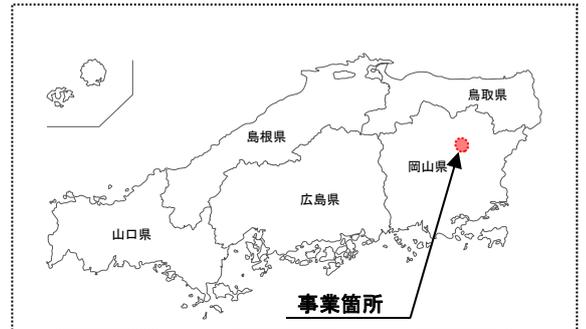
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

津山南道路は、津山市内の交通安全の確保、災害や交通事故発生時の代替ルートの確保、救命救急活動等の支援等を目的とした延長5.4kmの道路です。

2. 事業箇所

岡山県久米郡美咲町打穴中～津山市平福



3. 令和4年度(補正) 予定事業内容

改良工事等を前倒しすることで、着実な事業進捗を図ります。



【写真①】安広地区の施工状況

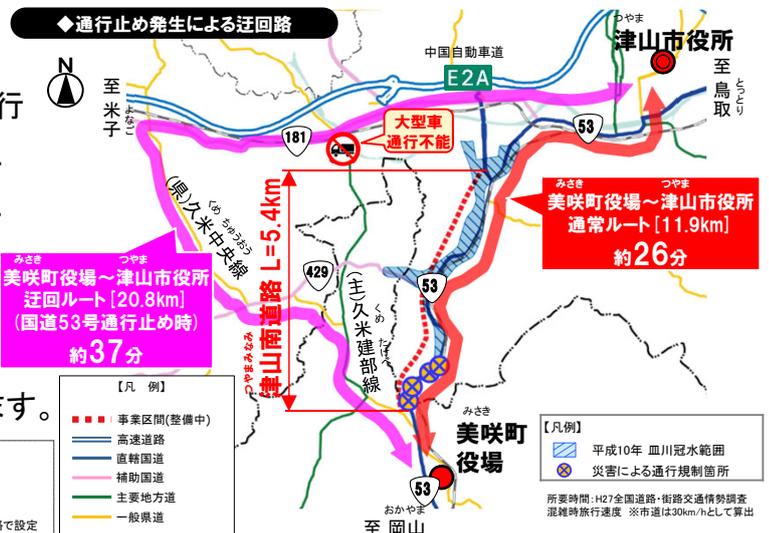


4. 期待される整備効果

■通行止めによる迂回の解消

○国道53号は集中豪雨や交通事故等による通行止め等が発生しており、平成10年台風10号による皿川氾濫時には5時間30分の通行止めにより大きく迂回する必要がありました。

○津山南道路の整備により、国道53号の通行止め発生時における代替ルートが確保され、物流活動における確実な輸送等が期待されます。



【凡例】
 通常ルート
 通行規制時の迂回ルート
 ※通行規制時の迂回ルートは2車線以上の道路で設定

一般国道30号 ふじた 藤田電線共同溝

道-10

事業費198百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

ふじた
藤田電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。

2. 事業箇所

おかやま みなみ ふじた
岡山県岡山市南区藤田

3. 令和4年度(補正) 予定事業内容

本体工事を推進します。



【平面図】

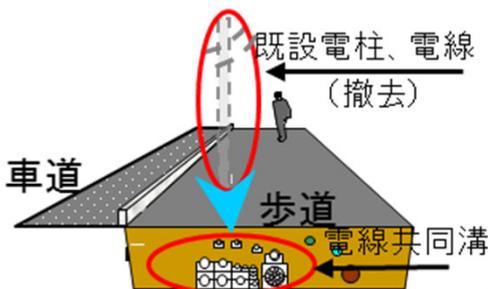


【現況写真】



4. 期待される整備効果

《イメージ図》



《整備の必要性(イメージ写真)》

○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれがあるほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。



<電柱の倒壊による道路閉塞の事例>



<飛来物による電柱倒壊の事例>



<歩行者の支障となる電柱の事例>

一般国道2号 福山道路

道-12

事業費 1,310百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

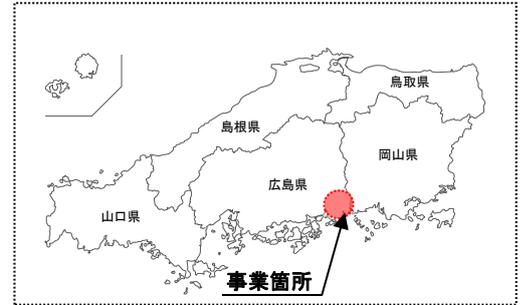
福山道路は、福山市内の交通混雑の緩和及び交通安全の確保などを目的とした延長3.3kmの道路です。

2. 事業箇所

広島県福山市瀬戸町長和～赤坂町赤坂

3. 令和4年度(補正) 予定事業内容

改良工事等を前倒しすることで、着実な事業進捗を図ります。



4. 期待される整備効果

■代替性の向上を支援

- 山陽自動車道(福山西IC～笠岡IC間)では、10年間で68回(469時間)の通行規制が発生しており、災害等が発生した場合、代替路である一般国道2号に交通が集中し渋滞が発生しています。
- 福山道路の整備により、道路ネットワークが機能強化され、山陽自動車道通行規制時のリダンダンシーの確保が期待されます。



一般国道2号 広島南道路

ひろしまみなみ

道-13

事業費1,310百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

ひろしまみなみ

広島南道路は、広島都市圏における交通の円滑化、都市機能の向上を図ることを目的とした延長23.3kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

広島県安芸郡海田町日の出町～広島市西区商工センター4丁目
 広島県廿日市市木材港南～廿日市市地御前北1丁目



3. 令和4年度(補正)予定事業内容

橋梁下部工事、測量、地質調査を前倒しすることで、着実な事業進捗を図ります。

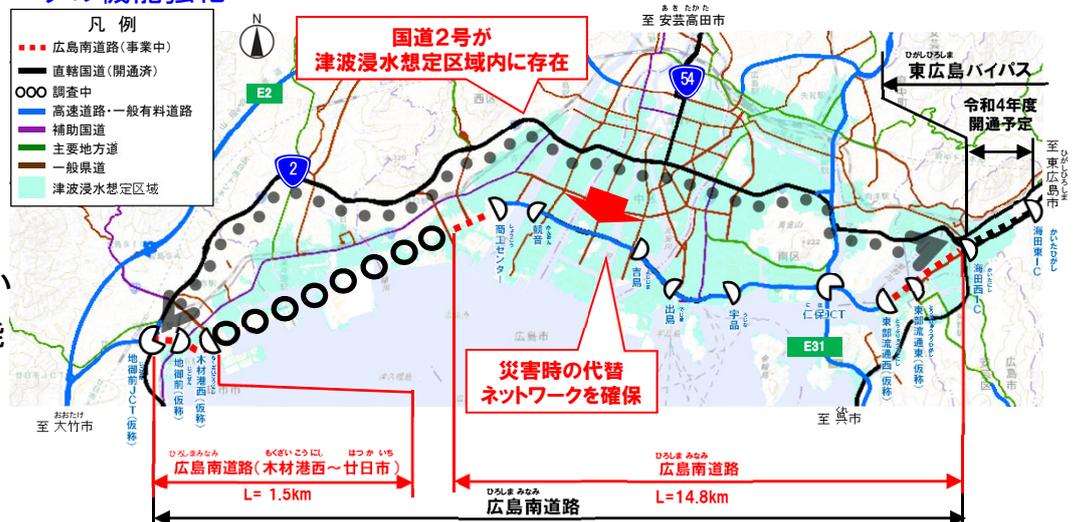


4. 期待される整備効果

■災害に強い道路ネットワークの機能強化

ひろしまみなみ

- 広島南道路を整備することで、津波浸水想定区域を回避する緊急輸送道路として機能。
- これにより、災害に強い道路ネットワークの機能強化を推進します。



一般国道2号 ^{どうしょう} 道照交差点改良

事業費 453百万円

道-14

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、一般国道2号 ^{さいじょう} 西条バイパスの ^{ひがしひろしま} 東広島市 ^{さいじょうちゅうおう} 西条中央に位置し、市道 ^{とよまるみそのう} 土与丸御園宇線との平面交差点である。当該箇所は、凹部形状となっているため、高速で交差点に進入しやすく追突事故が多発しており、付近歩道は通学路となっている。過年度に、路面表示等により注意喚起を行っているものの、効果が限定的で抜本的な対策が必要です。

本事業は、事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対象区間として、交差点を立体化することで、追突事故の解消を図るものです。

2. 事業箇所

^{ひがしひろしま} 広島県東広島市 ^{さいじょうちゅうおう} 西条中央

3. 令和4年度(補正) 予定事業内容

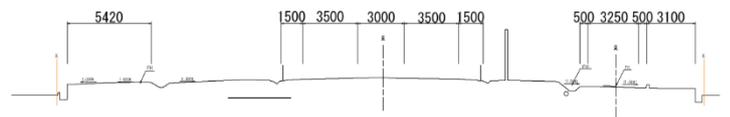
改良工事を前倒しすることで、着実な事業進捗を図ります。



【現況写真】



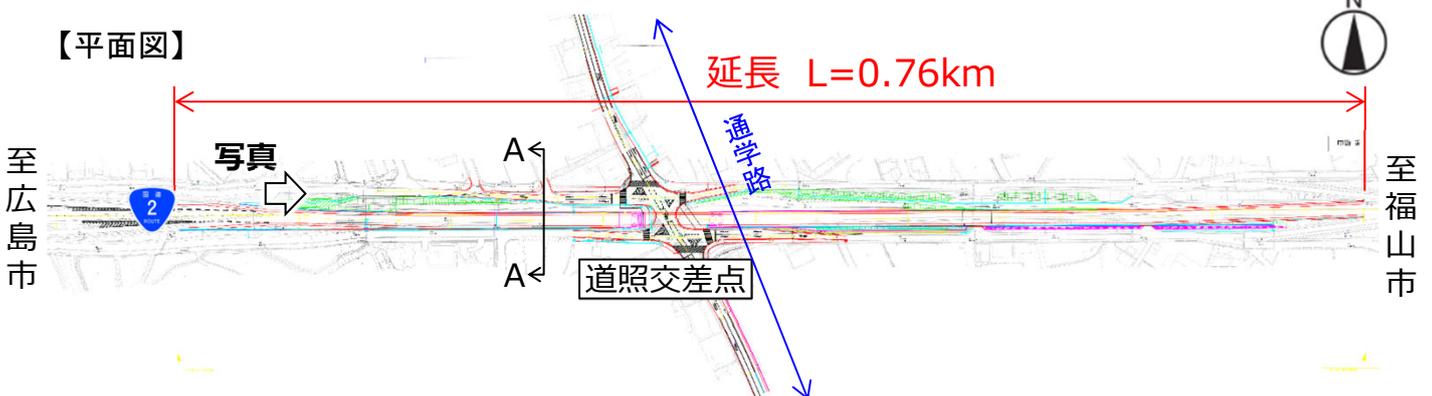
【現況断面図A-A(単位mm)】



【計画断面図A-A(単位mm)】



【平面図】



●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

一般国道54号は、広島県広島市ひろしまから島根県松江市まつえを結ぶ主要幹線道路です。

豪雨時、通行止めが長期化する渡河部の橋梁流出等の災害リスクがあると判断された国道54号三次大橋みよしおおはしにおいて、橋脚巻き立て等の洗掘・流出対策を実施することで、豪雨による災害発生防止を図ります。

2. 事業箇所

一般国道54号
(広島県広島市ひろしま～広島県三次市みよし)

3. 令和4年度(補正) 予定事業内容

橋脚巻き立て等の洗掘・流出対策を行います。



< 全景 >



< 近景 >



< 対策イメージ >



一般国道188号 柳井・平生バイパス

道-16

事業費165百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

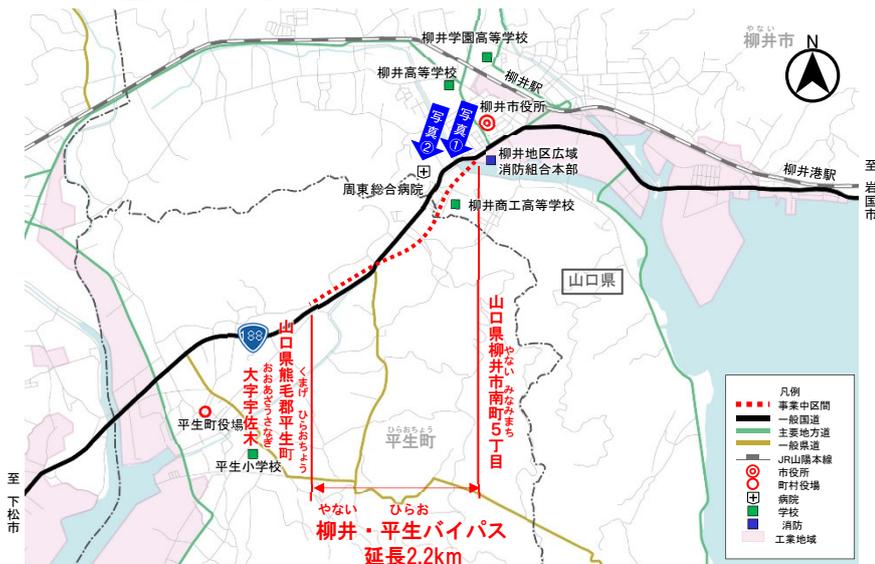
柳井・平生バイパスは交通混雑の解消及び交通安全の確保を目的とした延長2.2kmの道路です。

2. 事業箇所

山口県柳井市南町5丁目～熊毛郡平生町宇佐木

3. 令和4年度(補正) 予定事業内容

道路設計、橋梁設計、用地調査を前倒しすることで、着実な事業進捗を図ります。



【写真①】交通混雑の状況



【写真②】狭小区間における自転車走行状況

4. 期待される整備効果

■救急医療活動の支援

- 第二救急医療施設への搬送は、国道188号が唯一のルートであるが、交通混雑や事故による通行規制により救急搬送に支障となっています。
- 当該区間の整備により、第二次救急へのアクセス性が向上し、救急医療活動を支援します。

【平生町役場～周東総合病院の所要時間】

現況:9分 → 整備後:7分(約2分短縮)

※H27全国道路・街路交通情勢調査の混雑時旅行速度より整備後は、柳井・平生バイパス設計速度60km/hで算出



図 柳井・平生地域の救急搬送状況

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

木与防災は、国道191号の事前通行規制区間を回避し、緊急時の代替路を確保することを目的とした延長5.1kmの道路です。

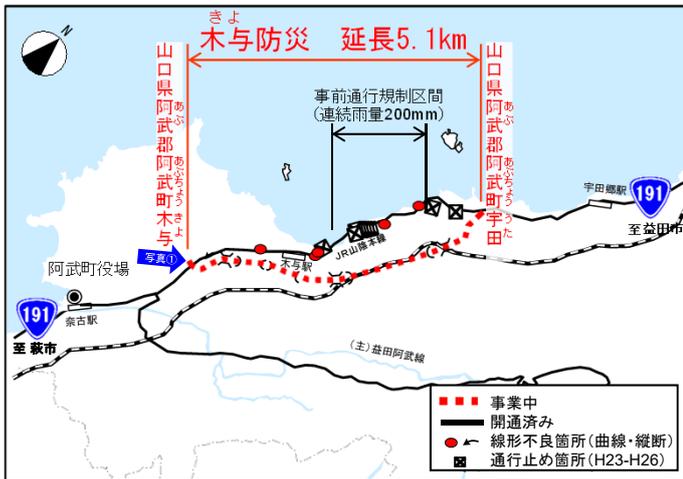
2. 事業箇所

山口県阿武郡阿武町木与～阿武郡阿武町宇田



3. 令和4年度(補正)予定事業内容

改良工事等を前倒しすることで、着実な事業進捗を図ります。



【写真①】木与地区の施工状況

4. 期待される整備効果

■災害発生時の代替路確保

○並行する国道191号は、異常気象時に通行止め等通行規制を実施する区間があり、過去10年間で通行止めは4件(総規制時間60時間)発生しています。

○木与防災を整備することにより、異常気象時の代替路が確保され、ネットワークの信頼性向上に寄与します。



【写真②】S55年土砂崩壊の状況



【写真③】H23年土砂崩壊の状況

通行止め発生時の迂回路



※ルート: 須佐総合事務所から高次救急医療機関(萩市役所付近)で設定
※所要時間: H27全国道路・街路交通情勢調査、旅行速度より算出

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

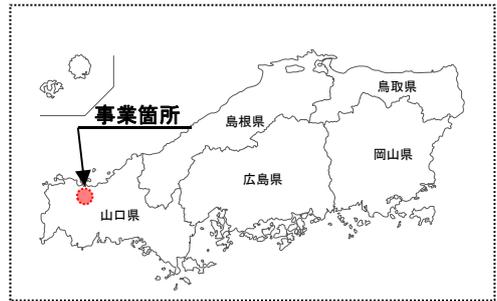
山陰道 俵山・豊田道路は、一般国道491号や主要地方道 下関長門線等の事前通行規制区間の回避、広域観光連携の強化、第3次救急医療機関へのアクセス改善を目的とした延長13.9kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

山口県下関市豊田町八道～長門市俵山小原

3. 令和4年度(補正) 予定事業内容

改良工事等を前倒しすることで、着実な事業進捗を図ります。



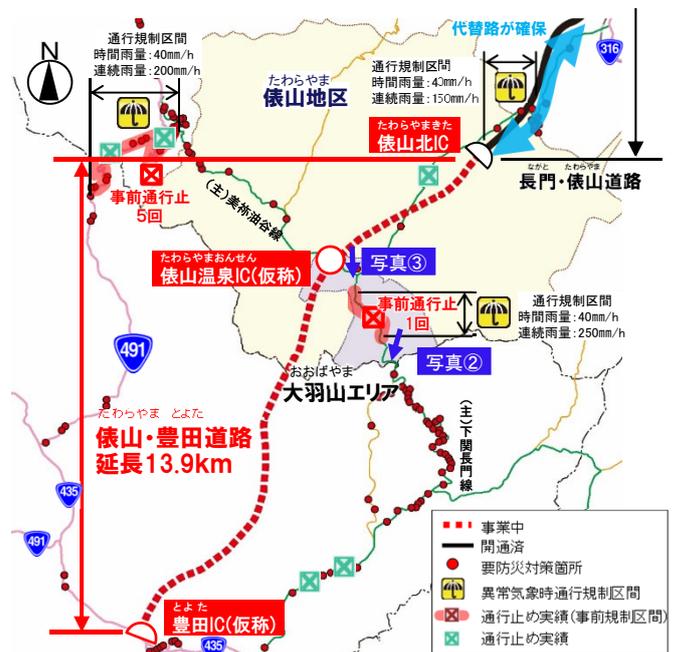
【写真①】金道地区の施工状況

4. 期待される整備効果

■代替路の確保によるネットワークの信頼性向上

○並行する国道491号や(主)下関長門線は、異常気象時に通行止め等の通行規制を実施する区間があり、過去10年間で通行止めは11件(総規制時間779時間)発生しています。

○俵山・豊田道路の整備により災害や異常気象時の代替路が確保され、ネットワークの信頼性向上に寄与します。



【写真②】長門市俵山大羽山



【写真③】長門市俵山大羽山

一般国道490号 絵堂萩道路(山口県)

道-19

事業費 570百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

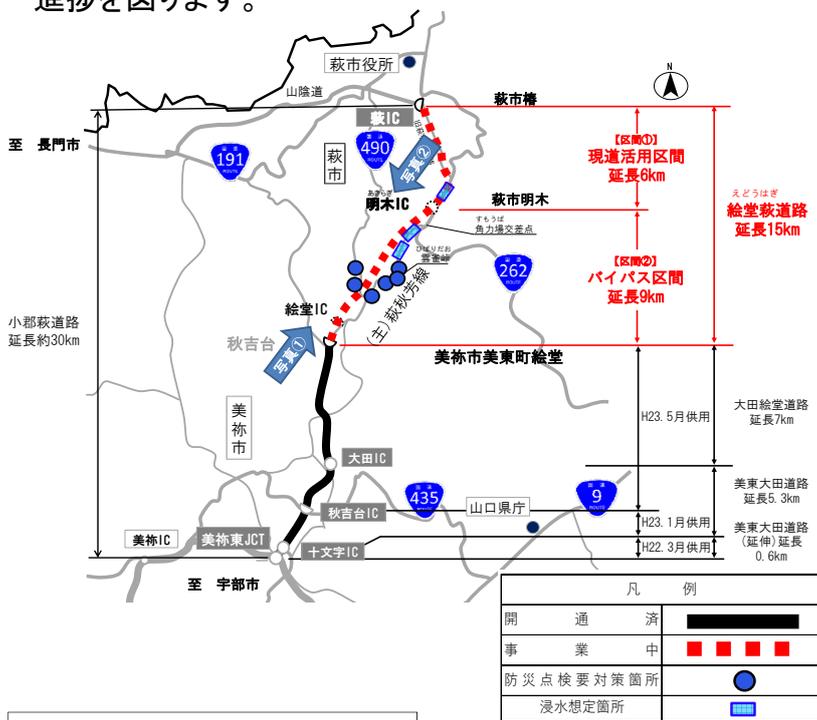
絵堂萩道路は、中国縦貫自動車道、山陰道を連結し広域道路ネットワークを形成する高規格道路小郡萩道路(延長約30km)の一部を構築し、一般国道490号などの防災課題箇所を迂回することで安心・安全の確保及び観光産業や水産業などの地域産業の活性化を目的とする延長15.0kmの道路です。

2. 事業箇所

山口県美祢市美東町絵堂～萩市椿

3. 令和4年度(補正) 予定事業内容

改良工事、橋梁下部工事を前倒しすることで、着実な事業進捗を図ります。



4. 期待される整備効果

- 絵堂萩道路の整備により、浸水想定区域を回避することが可能となり、豪雨等による災害時の安定的な道路交通を支える代替路が確保されます。
- 防災点検要対策箇所をバイパスにより回避することで、緊急時・災害時の安定した物資輸送等に寄与します。

● 防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

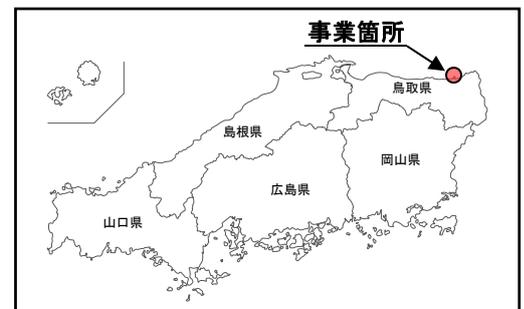
1. 事業の必要性及び概要

鳥取港は、国際物流ターミナル(水深10m)等を中心に、山陰地方東部経済圏の拠点となっていますが、冬期風浪等の影響により、港内での荷役作業に支障が生じています。

このため、港内静穏度を確保することで背後ターミナルの荷役稼働率の向上を図るとともに、必要とされている避難水域を確保するため、防波堤の整備を推進します。

2. 事業箇所

とっとり
鳥取県鳥取市



3. 令和4年度(補正)予定事業内容

防波堤(第1)(西)の整備に必要な本体工を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、港内の静穏度が向上し、年間を通じた荷役作業の効率化が図られるとともに、航行船舶の安全性向上及び避難水域の確保に寄与します。

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

高度成長期に集中的に整備された港湾施設については、今後一斉に老朽化を迎えることが予測され、これにより、社会資本のライフサイクルコストの増大、老朽化を起因とした事故等による国民への公共サービスの低下などが大きな課題とされています。

境港の昭和南地区岸壁(水深13m)は昭和59年の供用開始から30年以上が経過し、エプロン舗装の劣化が発生しています。

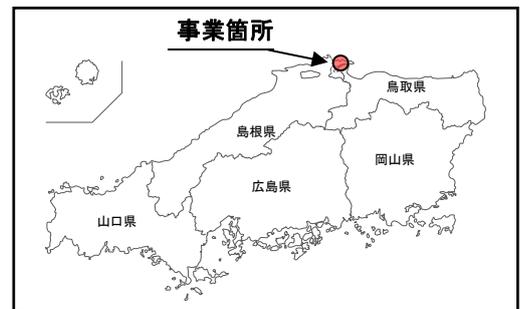
このため、荷役作業等の港湾機能に支障が生じないように、港湾施設の老朽化対策を推進します。

2. 事業箇所

さかいみなと
鳥取県境港市

3. 令和4年度(補正)予定事業内容

岸壁(水深13m)の舗装工を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、既設港湾施設の延命化及びライフサイクルコストの低減が図られます。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

美保飛行場(米子鬼太郎空港)のエプロンにおいては、昭和55年に供用を開始し、また、滑走路の延長とともに拡張整備を行ってきたところですが、最も古い箇所では既に40年以上が経過し、舗装の劣化によるひび割れ等が確認されています。

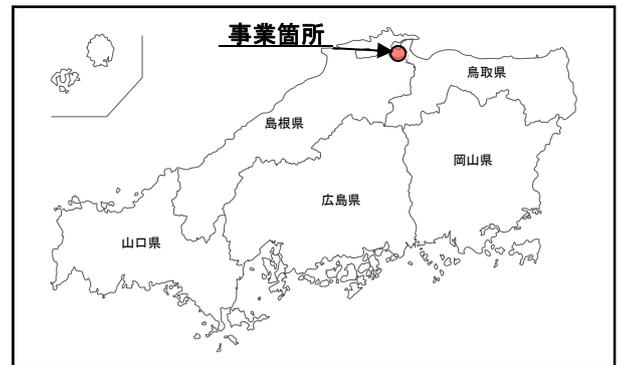
エプロン舗装が破損すると、航空機の安全で安定的な運航に支障をきたす恐れがあることから、老朽化したエプロン舗装の改良を実施します。

2. 事業箇所

さかいみなとし
鳥取県境港市

3. 令和4年度(補正)予定事業内容

老朽化したエプロンの舗装改良を実施します。



4. 期待される整備効果

本事業により、航空機の運航に対する安定性等の向上に寄与します。

はまだ しんきた
① 浜田港防波堤(新北)整備事業
② 浜田港港湾施設の老朽化対策事業

事業費320百万円
 事業費350百万円

● 防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

- ① 浜田港は、セメント、原木、石炭等を取扱う物流拠点として、地域の産業活動を支える重要な役割を果たしていますが、冬期風浪等の影響により、国際物流ターミナルでの安全かつ効率的な荷役作業に支障が生じています。このため、福井地区において防波堤の整備を推進します。
- ② 多様な港湾利用に支障が生じないよう、港湾施設の老朽化対策を推進します。

2. 事業箇所

はまだ
 島根県浜田市



3. 令和4年度(補正) 予定事業内容

- ① 防波堤(新北)の基礎工を推進します。
- ② 岸壁(水深12m)の老朽化対策に資する構造物撤去を推進します。



4. 期待される整備効果

- ① 本事業により、港内の静穏度が向上し、年間を通じた荷役作業の効率化が図られるとともに、航行船舶の安全性向上及び避難水域の確保に寄与します。
- ② 本事業により、既設港湾施設の延命化及びライフサイクルコストの低減が図られます。

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

水島港の背後地には穀物取扱企業が多数立地し、食料コンビナートを形成しており、近畿・中国・四国地方の穀物輸入拠点として、重要な役割を果たしています。

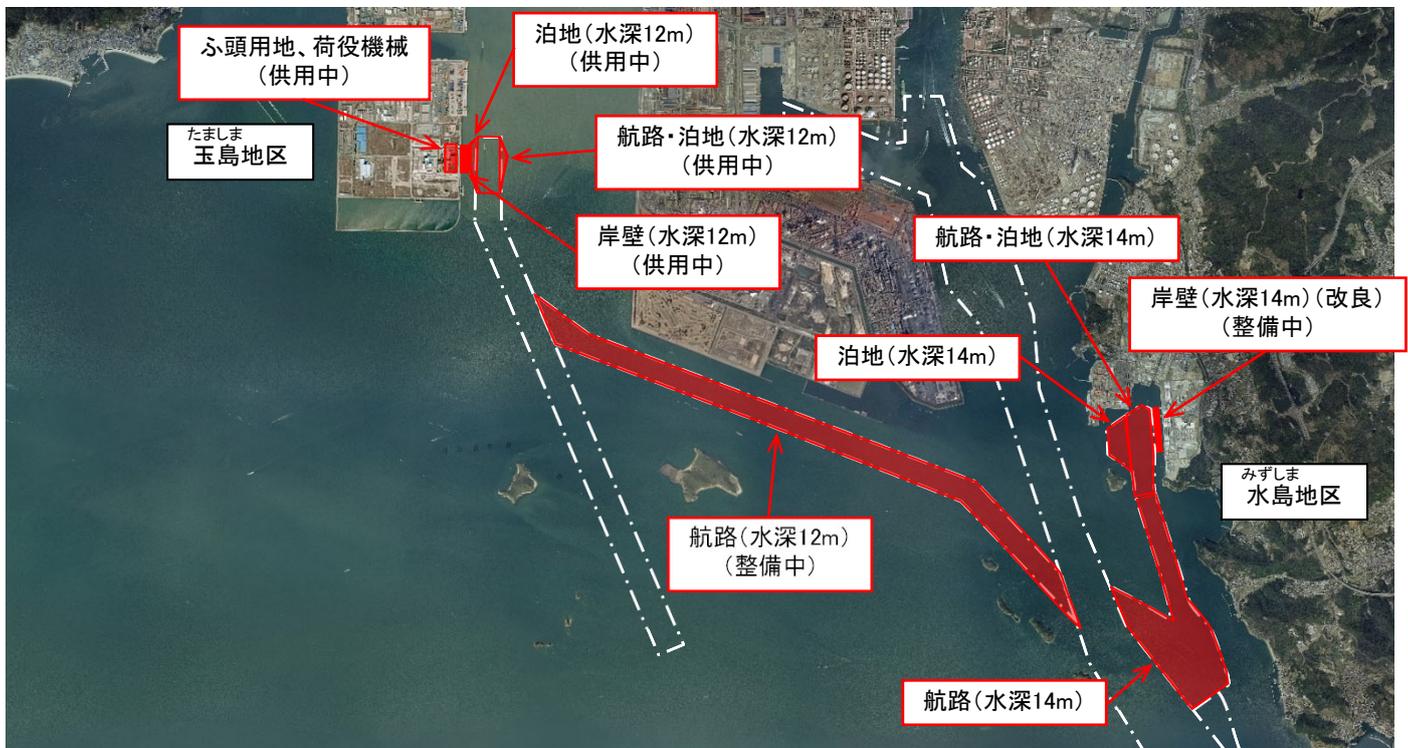
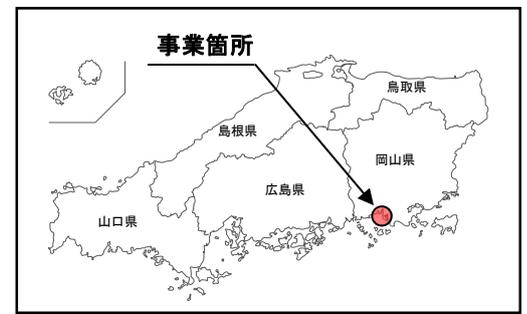
平成23年5月、水島港の国際バルク戦略港湾(穀物)の選定を契機として、新たに配合飼料製造業者や食品製造業者等が玉島地区に新工場を稼働させ、穀物の大量一括輸送の実現が喫緊の課題となっています。このため、水島港水島地区及び玉島地区において、大型穀物船に対応した岸壁などの港湾施設整備を推進します。

2. 事業箇所

くらしき
岡山県倉敷市

3. 令和4年度(補正)予定事業内容

みずしま・たましま
水島・玉島地区航路(水深12m)の浚渫工事を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、企業間連携による大型穀物船を活用した共同輸送が実現し、穀物の安定的かつ安価な輸入が可能となり、地域の畜産業の競争力強化に寄与します。

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

広島港は、背後に立地する自動車産業をはじめとする製造業の物流を支える拠点となっています。自動車部品等のコンテナ貨物需要の増大やコンテナ船の大型化等に対応するため、岸壁や航路・泊地の整備等、国際海上コンテナターミナルの整備を行います。

2. 事業箇所

ひろしま
広島県広島市

3. 令和4年度(補正) 予定事業内容

岸壁(水深12m)の地盤改良工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、自動車部品等のコンテナ貨物の効率的な海上輸送を実現し、地域基幹産業の国際競争力の維持・強化に寄与します。

●円安を活かした地域の「稼ぐ力」の回復・強化

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

福山港は、背後圏に鉄鋼業や造船業等、企業の事業所が多数立地しており、我が国の基幹産業である製造業及び地域の経済・雇用の成長を支えるため、重要な役割を果たしています。

福山港では鉄鋼業・造船業の輸出貨物の増加が予想されていますが、大型船に対応した岸壁が不足しているため、喫水調整を行うなど非効率な輸送を余儀なくされています。

このため、輸出量の増加や船舶の大型化に対応するため、既存ストックを有効活用したふ頭再編のための港湾整備を推進します。

2. 事業箇所

ふくやま
広島県福山市

3. 令和4年度(補正) 予定事業内容

みのしま
箕島地区 地盤改良工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、大型船への対応が可能となり、物流コストの削減により地域基幹産業の国際競争力の維持・強化に寄与します。

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

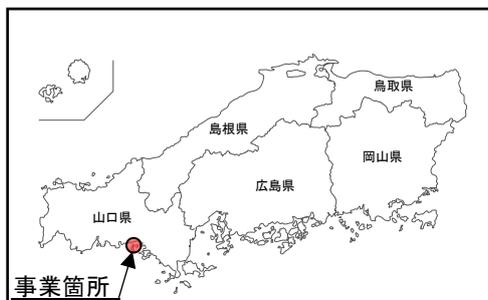
1. 事業の必要性及び概要

徳山下松港は、西日本に立地する火力発電所や鉄鋼、製紙、化学工業等で発電燃料に用いられる石炭の輸入拠点として重要な役割を果たしており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾(石炭)に選定される等、更なる発展が期待されています。

石炭を輸入する企業が利用する既存ターミナルは、大型船に対応しておらず、積荷調整による非効率な輸送を余儀なくされています。このため、下松地区、徳山地区および新南陽地区において、大型船に対応した岸壁等の整備を推進します。

2. 事業箇所

くだまつ くだまつ
山口県下松市(下松地区)



3. 令和4年度(補正)予定事業内容

下松地区棧橋(水深19m)の本体工を推進します。

※上記のほか、荷役効率の向上を目的に、荷さばき施設(アンローダ2基、ベルトコンベヤ)の整備を実施します。(民間事業者への補助事業)



4. 期待される整備効果

本事業により、企業間連携による大型石炭運搬船を活用した共同輸送の進展への対応が可能となり、地域産業の安定・発展や国際競争力の強化が図られるとともに、西日本地域の石炭輸入拠点となることにより、石炭の安定的かつ安価な輸送の実現や大規模災害時における物資輸送機能の維持に寄与します。

三篠・観音地区大規模雨水処理施設整備事業 (広島県広島市)

都-1

事業費140百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

三篠・観音地区は古くから下水道整備を進めてきた合流地区であり、平成21年から平成30年の10年間で複数回の浸水被害が発生していることから、早急な浸水対策が必要です。

10年確率降雨の53mm/hに対応できるよう、令和4年度補正予算により、雨水幹線の整備を早急に実施し、浸水被害の早期軽減を図ります。

2. 事業箇所

みささ かんおん

広島県広島市三篠・観音地区

3. 令和4年度(補正)予定事業内容

観音2号幹線整備

<参考>

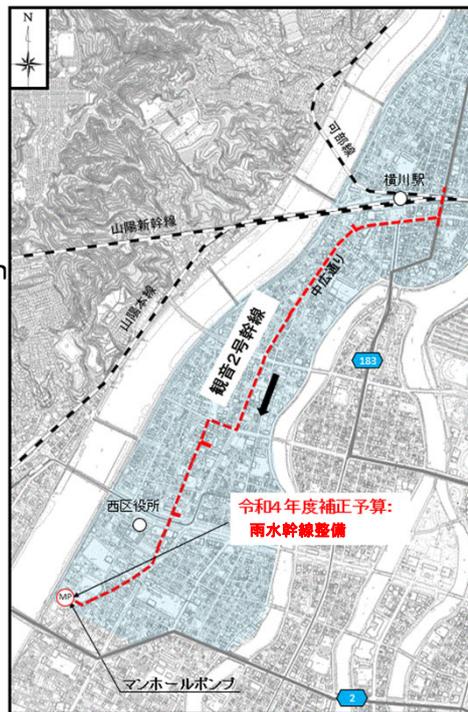
○事業内容:

- ・観音2号幹線
(Φ5,000mm)、L=3,540m
- ・マンホールポンプ

○事業期間:

令和3年度～令和9年度

○全体事業費:183.6億円



過去の被害状況



4. 期待される整備効果

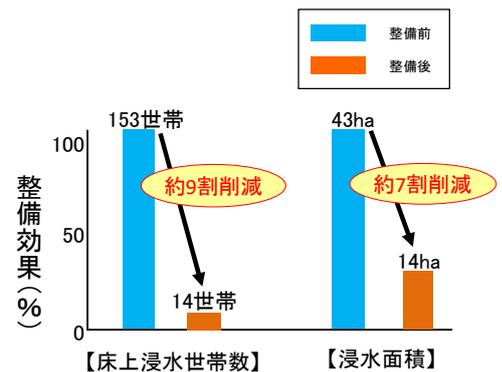
観音2号幹線等の整備によって、10年確率降雨(53mm/h)における浸水面積(浸水深0.45m以上)が約7割削減されます。

【床上浸水世帯数】

整備前:153世帯 → 整備後:14世帯

【浸水面積】

整備前:43ha → 整備後:14ha



やない 柳井駅周辺地区都市構造再編集中支援事業 (山口県柳井市)

都-2

事業費568百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

柳井市では、急速な人口減少と少子・高齢化に対応した、集約型の都市構造形成を図るための取り組みを強力に推進し、柳井らしい暮らし方ができる持続可能なまちづくりを目指しています。

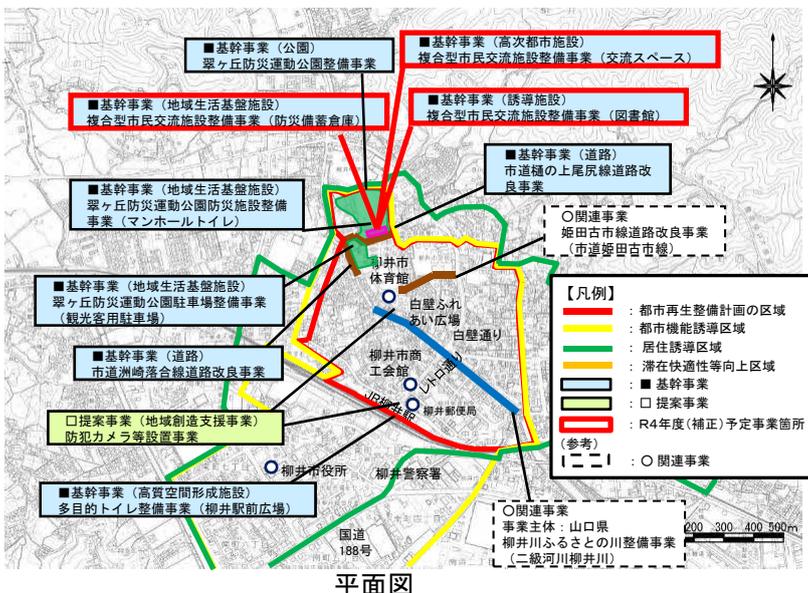
柳井駅周辺地区は、市内外から多様な人々が集う都市拠点として位置づけられており、駅を中心として整備された、行政・教育・文化・商業・交通・医療等の都市機能が集積された中心市街地のさらなる充実を図ると共に、図書館を中心とした地域交流や防災機能を有する複合型市民交流施設を整備することにより、地域の防災性の向上を図ります。

2. 事業箇所

やない
山口県柳井市

3. 令和4年度(補正)予定事業内容

複合型市民交流施設整備事業
(図書館・交流スペース・防災備蓄倉庫)



位置図



完成イメージ(複合型市民交流施設)

4. 期待される整備効果

防災・減災まちづくりのため、公共施設等の防災機能強化を計画的に実施することで、災害に強い市街地の形成を推進します。

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

鳥取第3地方合同庁舎に設置されているエレベーター設備において、故障等の不具合が発生しています。当該庁舎に勤務する職員や来庁者の安全・安心を確保するため、エレベーター設備の改修工事を実施します。



2. 事業箇所

■所在地

とっとりしよしかた
鳥取県鳥取市吉方109
鳥取第3地方合同庁舎

■構造・規模

鉄筋コンクリート造3階建
延べ面積2,987㎡



3. 令和4年度(補正)予定事業内容

■工事概要

エレベーター設備改修

■整備予定年度

令和4年度

4. 期待される整備効果

エレベーター設備を更新することで、長期に渡り安全に利用することが出来ます。



既存エレベーター設備

鳥取第3地方合同庁舎(現況)

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

広島合同庁舎4号館に設置されているエレベーター設備において、故障等の不具合が発生しています。当該庁舎に勤務する職員や来庁者の安全・安心を確保するため、エレベーター設備の改修工事を実施します。

2. 事業箇所

■所在地
ひろしましなかくかみはつちようぼり
広島県広島市中区上八丁堀6-30
広島合同庁舎4号館



■構造・規模
鉄骨鉄筋コンクリート造地上15階
地下2階建て
延べ面積33,929㎡



3. 令和4年度(補正)予定事業内容

■工事概要
エレベーター設備改修
■整備予定年度
令和4～5年度

4. 期待される整備効果

エレベーター設備を更新することで、長期に渡り安全に利用することが出来ます。



既存エレベーター設備

広島合同庁舎4号館(現況)

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

下関港湾合同庁舎は災害応急対策活動の拠点となる官庁施設であり、大規模災害時の災害応急対策活動への支障のおそれを解消するため、電力の確保等の対策を実施します。

既存受変電設備等は老朽化しており、また、高潮等の災害における浸水のおそれがあるため、上階に新たに設置します。

2. 事業箇所

■所在地

しものせきしひがしやまとまち

山口県下関市東大和町37073

下関港湾合同庁舎



■構造・規模

鉄筋コンクリート造5階建

延べ面積5,166㎡



3. 令和4年度(補正) 予定事業内容

■工事概要

受変電設備等改修

■整備予定年度

令和4～6年度

4. 期待される整備効果

災害応急対策の活動拠点となる官庁施設の電力確保・機能強化を行うことにより、円滑な災害応急対策活動を実施できます。



既存受変電設備

下関港湾合同庁舎(現況)

交付金(島根県)

交-2

事業費9,125百万円(県全体)

○安全に安心して利用出来るみなと整備(防災・安全)

【島根県】 計画期間:R3~R7

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

地方港湾江津港は、島根県の西部にある江の川の河口に位置する港湾です。江の川は、昔から水上交通が盛んでその河口にある江津港は地場産業の集積地として栄えてきた港で、現在も引き続き地域の産業を支える重要な役割を担っています。

当該施設は導流堤の経年劣化(沈下)により、利用船舶の安全な航行ができない状況のため、埋塞対策を推進します。

2. 事業内容(代表事業箇所)



導流堤沈下状況 (R3.2撮影)



交付金(岡山県)

事業費6,947百万円(県全体)

○河川氾濫の防止・軽減による「より災害に強く、元気な岡山」の実現 (防災・安全) (緊急対策) 【岡山県】計画期間:R2~R6

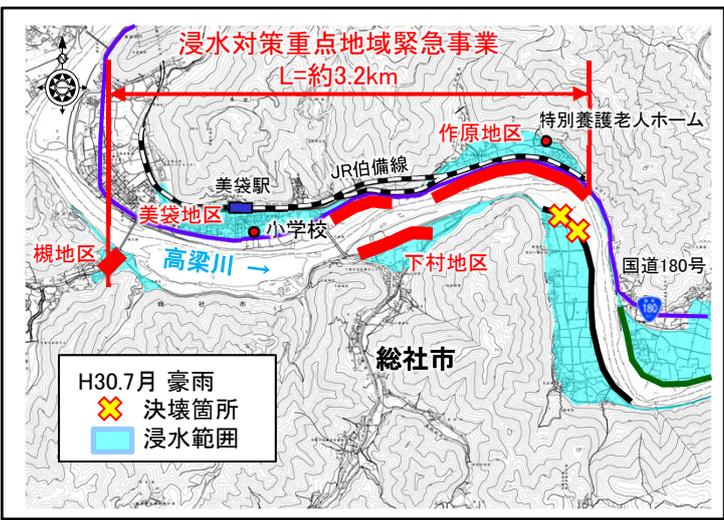
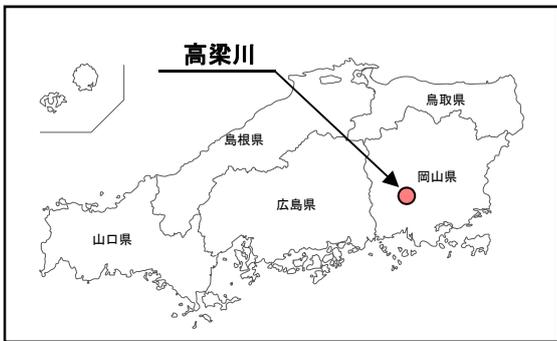
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

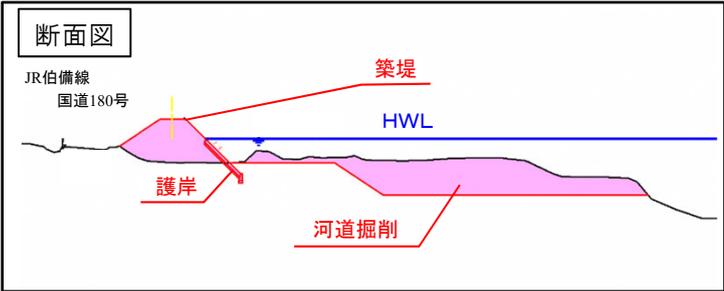
岡山県の西部を流れる高梁川^{たか はし がわ}では、平成30年7月豪雨^{さく ばら つき}により、溢水や堤防越水による浸水被害が発生し、岡山県総社市の作原地区~槻地区では、浸水面積約48ha、床上浸水299戸、床下14戸の甚大な被害が発生しました。

浸水区域内には公共施設や要配慮者利用施設、JR・国道180号等の主要交通網なども存在しており、早急な対策が必要であることから、平成30年7月豪雨に対応した河川整備を行い、再度災害防止を図ります。

2. 事業内容(代表事業箇所)



浸水状況(作原地区)(H30.7.7撮影)



交付金(広島県)

交-4

事業費10,261百万円(県全体)

○32広島都市圏及び備後都市圏の中核拠点機能向上と周辺地域の魅力ある地域づくりの支援

事業推進

【広島県】 計画期間:H31~R5

1. 事業の必要性及び概要

主要地方道 ^{くれひらたに}呉平谷線は第1次緊急輸送道路に指定されているものの、^{くれかみに}呉市上二河町^こ～^{やけやま}焼山町においては、急峻な地形で線形も悪く、落石危険箇所が点在することから異常気象時の事前通行規制区間に指定しています。そのため、バイパス整備を実施し、国土強靱化のための道路ネットワークの強化を図ります。

2. 事業内容(代表事業箇所)

【位置図】



【現道の状況】
R3.7落石による通行止が発生

【平面図】



【完成イメージ】



交付金(山口県)

交-5

事業費5,331百万円(県全体)

○山口県における総合的な水の安全・安心基盤整備の推進(防災・安全)計画
【山口県】計画期間:H30~R4

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

かみいち
しまじ
上市地区は山口県中央部の山口市に位置しており、保全対象として人家6戸のほか、島地地域の指定避難場所となっている島地小学校及び旧島地中学校を含む、がけ高60m勾配36°の急傾斜地です。

当地区の人家背後地の斜面では、自然斜面で対策がされておらず、今後の降雨等により人家への被害発生のおそれがあり、また被害想定区域内には島地小学校及び旧島地中学校が立地していることから、早急に安全対策を図ります。

2. 事業内容(代表事業箇所)

